

(様式第10)

三大医病総第 259 号

令和 4 年 10 月 5 日

厚生労働大臣 殿

開設者名 国立大学法人三重大学  
学長 伊藤 正明

三重大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和3年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
氏名	国立大学法人三重大学

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

三重大学医学部附属病院
-------------

3 所在の場所

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地
電話(059)232 - 1111

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

1	医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
2	医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

内科	有		
内科と組み合わせた診療科名等			
1呼吸器内科	2消化器内科	3循環器内科	4腎臓内科
5神経内科	6血液内科	7内分泌内科	8代謝内科
9感染症内科	10アレルギー疾患内科またはアレルギー科		11リウマチ科
診療実績			
消化器内科:消化器・肝臓内科にて医療を提供している。 神経内科:脳神経内科にて医療を提供している。 内分泌内科、代謝内科:糖尿病・内分泌内科にて医療を提供している。 リウマチ科:リウマチ・膠原病内科にて医療を提供している。			

- (注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。  
 2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科				有			
外科と組み合わせた診療科名							
1 呼吸器外科		2 消化器外科		3 乳腺外科		4 心臓外科	
5 血管外科		6 心臓血管外科		7 内分泌外科		8 小児外科	
診療実績							

- (注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。  
 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

1 精神科		2 小児科		3 整形外科		4 脳神経外科	
5 皮膚科		6 泌尿器科		7 産婦人科		8 産科	
9 婦人科		10 眼科		11 耳鼻咽喉科		12 放射線科	
13 放射線診断科		14 放射線治療科		15 麻酔科		16 救急科	

- (注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科				有			
歯科と組み合わせた診療科名							
1 小児歯科		2 矯正歯科		3 歯科口腔外科			
歯科の診療体制							

- (注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。  
 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1 脳神経内科	2 消化器・肝臓内科	3 腫瘍内科	4 糖尿病・内分泌内科	5 緩和ケア科
6 病理診断科	7 移植外科	8 形成外科	9 リウマチ・膠原病内科	10 リハビリテーション科
11 漢方医学	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25

- (注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
30	0	0	0	655	685

(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	322	184.9	506.9	看護補助者	39.1	診療エックス線技師	0
歯科医師	6	10.7	16.7	理学療法士	11	臨床検査技師	70.7
薬剤師	58	1.8	59.8	作業療法士	3	衛生検査技師	0
保健師	0	2.3	2.3	視能訓練士	8	その他	0
助産師	41	3.3	44.3	義肢装具士	0	あん摩マッサージ指圧師	0
看護師	582	96.2	678.2	臨床工学士	26	医療社会事業従事者	13
准看護師	0	2	2	栄養士	0	その他の技術員	69
歯科衛生士	3	1	4	歯科技工士	2	事務職員	256.7
管理栄養士	6	6.3	12.3	診療放射線技師	48	その他の職員	0.2

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	62	眼科専門医	13
外科専門医	49	耳鼻咽喉科専門医	8
精神科専門医	9	放射線科専門医	30
小児科専門医	19	脳神経外科専門医	11
皮膚科専門医	8	整形外科専門医	16
泌尿器科専門医	10	麻酔科専門医	8
産婦人科専門医	20	救急科専門医	20
		合計	283

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 ( 池田 智明 ) 任年月日 令和 4 年 4 月 1 日

医療安全管理委員会委員、未承認新規医薬品・医療機器評価委員会委員長として、業務を経験。

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	445.7 人	5.4 人	451.2 人
1日当たり平均外来患者数	1371.2 人	77.8 人	1449.1 人
1日当たり平均調剤数	入院631.5、外来45.0 計676.5		剤
必要医師数	124.3		人
必要歯科医師数	5.0		人
必要薬剤師数	16.0		人
必要(准)看護師数	275.0		人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
			病床数		心電計	
集中治療室	285.6 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	13 床	有	有	有
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	374 m <sup>2</sup>	病床数	31 床	
	[移動式の場合]	台数	台			
医薬品情報管理室	[専用室の場合]	床面積	53 m <sup>2</sup>			
	[共用室の場合]	共用する室名				
化学検査室	423 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	遠心機、自動分析装置		
細菌検査室	147 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	顕微鏡、遠心機、安全キャビネット		
病理検査室	236 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	顕微鏡、染色装置		
病理解剖室	32 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	電動昇降式解剖台		
研究室	758 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	遺伝子解析装置、液体クロマトグラフ、自動洗浄機		
講義室	1617 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数	19 室	収容定員	1,193 人
図書室	759 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数	2 室	蔵書数	55,180 冊程度

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。  
 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	80.9	%	逆紹介率	75.2	%
算出 根拠	A: 紹介患者の数		12,640		人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		12,608		人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		930		人
	D: 初診の患者の数		16,775		人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
奥野 正義	中部電力パワーグリッド株式会社 調査役		医療を受ける者その他の医療従事者以外の者	無	2
片山 眞洋	片山総合法律事務所 弁護士		医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者	無	1
小池 敦	三重県立看護大学看護学部 教授		医療を受ける者その他の医療従事者以外の者	無	2
鈴木 明	浜松医科大学医学部附属病院医療安全管理室 特任准教授		医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者	無	1

- (注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。  
 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者  
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)  
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
本学ホームページへ掲載。	



(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数 (人)
パクリタキセル静脈内投与(一週間に一回投与するものに限る。)及びカルボプラチン腹腔内投与(三週間に一回投与するものに限る。)の併用療法 上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	0
インターフェロン 皮下投与及びジドブジン経口投与の併用療法	0
腹腔鏡下センチネルリンパ節生検 早期胃がん	0
水素ガス吸入療法	1
先進医療の種類の合計数	4
取扱い患者数の合計(人)	1

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 3 その他の高度の医療

医療技術名	子宮体癌患者を対象としたロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清術	取扱患者数	2
当該医療技術の概要 子宮体癌患者を対象とした腹腔鏡下で行う低侵襲なロボット支援下傍大動脈リンパ節郭清術			
医療技術名	下大動脈フィルター回収術に伴う、心筋生検鉗子及びmechanical sheathの	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 下大動脈フィルター回収術に伴う、心筋生検鉗子及びmechanical sheathの保険適応外使用			
医療技術名	経皮的僧帽弁クリップ術(接合不全修復術)(MitraClip)	取扱患者数	10
当該医療技術の概要 カテーテルを用いた低侵襲な僧帽弁閉鎖不全症の修復術			
医療技術名	内視鏡手術用支援機器を用いた腓体尾部切除術	取扱患者数	5
当該医療技術の概要 腓体尾部に発生した腫瘍に対して行われる低侵襲な手術			
医療技術名	ロボット支援下膀胱全摘術、回腸新膀胱造設術	取扱患者数	1
当該医療技術の概要 低侵襲な膀胱全摘術、自然な排尿を可能にする小腸を使った新膀胱造設術			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類合計数	5
取扱い患者数の合計(人)	19



## 4 指定難病についての診療

	疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	2	56	ベーチェット病	45
2	筋萎縮性側索硬化症	20	57	特発性拡張型心筋症	42
3	脊髄性筋萎縮症	1	58	肥大型心筋症	17
4	原発性側索硬化症	0	59	拘束型心筋症	0
5	進行性核上性麻痺	6	60	再生不良性貧血	19
6	パーキンソン病	193	61	自己免疫性溶血性貧血	1
7	大脳皮質基底核変性症	3	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1
8	ハンチントン病	0	63	特発性血小板減少性紫斑病	46
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	2
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	65	原発性免疫不全症候群	4
11	重症筋無力症	51	66	IgA腎症	39
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	24
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	59	68	黄色靱帯骨化症	6
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	18	69	後縦靱帯骨化症	50
15	封入体筋炎	0	70	広範脊柱管狭窄症	5
16	クロー・深癩症候群	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	40
17	多系統萎縮症	16	72	下垂体性ADH分泌異常症	25
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	58	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1
19	ライソゾーム病	2	74	下垂体性PRL分泌亢進症	8
20	副腎白質ジストロフィー	0	75	クッシング病	7
21	ミトコンドリア病	2	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
22	もやもや病	27	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23
23	プリオン病	0	78	下垂体前葉機能低下症	61
24	亜急性硬化性全脳炎	0	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	80	甲状腺ホルモン不応症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	2	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
27	特発性基底核石灰化症	0	82	先天性副腎低形成症	0
28	全身性アミロイドーシス	26	83	アジソン病	0
29	ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	57
30	遠位型ミオパチー	0	85	特発性間質性肺炎	9
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	35
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	0	88	慢性血栓性肺高血圧症	33
34	神経線維腫症	21	89	リンパ脈管筋腫症	2
35	天疱瘡	23	90	網膜色素変性症	21
36	表皮水疱症	0	91	バッド・キアリ症候群	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	16	92	特発性門脈圧亢進症	1
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	93	原発性胆汁性肝硬変	46
39	中毒性表皮壊死症	2	94	原発性硬化性胆管炎	3
40	高安動脈炎	14	95	自己免疫性肝炎	11
41	巨細胞性動脈炎	5	96	クローン病	216
42	結節性多発動脈炎	13	97	潰瘍性大腸炎	345
43	顕微鏡的多発血管炎	14	98	好酸球性消化管疾患	4
44	多発血管炎性肉芽腫症	5	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	10	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
46	悪性関節リウマチ	9	101	腸管神経節細胞減少症	0
47	パージャー病	2	102	ルビシユタイン・テイビ症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	4	103	CFC症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	163	104	ユステロ症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	106	105	チャージ症候群	1
51	全身性強皮症	119	106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
52	混合性結合組織病	31	107	若年性特発性関節炎	1
53	シェーグレン症候群	20	108	旧病名(全身型若年性特発性関節炎)	0
54	成人スチル病	12	109	TNF受容体関連周期性症候群	0
55	再発性多発軟骨炎	6	110	非典型溶血性尿毒症症候群	1
				ブラウ症候群	0

## 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

疾患名	患者数	疾患名	患者数
111 先天性ミオパチー	0	161 家族性良性慢性天疱瘡	0
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162 類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	17
113 筋ジストロフィー	13	163 特発性後天性全身性無汗症	1
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164 眼皮膚白皮症	0
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0	165 肥厚性皮膚骨膜炎	0
116 アトピー性脊髄炎	1	166 弾性線維性仮性黄色腫	0
117 脊髄空洞症	5	167 マルファン症候群	3
118 脊髄髄膜瘤	0	168 エーラス・ダンロス症候群	0
119 アイザックス症候群	0	169 メンケス病	0
120 遺伝性ジストニア	0	170 オクシピタル・ホーン症候群	0
121 神経フェリチン症	0	171 ウィルソン病	3
122 脳表ヘモジドリン沈着症	1	172 低ホスファターゼ症	0
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	1	173 VATER症候群	0
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	4	174 那須・ハコラ病	0
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	175 ウィーバー症候群	0
126 ペリー症候群	0	176 コフィン・ローリー症候群	0
127 前頭側頭葉変性症	2	177 ジュベール症候群関連疾患 旧病名(有馬症候群)	0
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	178 モワット・ウィルソン症候群	0
129 痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	179 ウィリアムズ症候群	1
130 先天性無痛無汗症	0	180 ATR-X症候群	0
131 アレキサンダー病	0	181 クルーゾン症候群	0
132 先天性核上性球麻痺	0	182 アペール症候群	0
133 メビウス症候群	0	183 ファイファー症候群	0
134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	184 アントレー・ピクスラー症候群	0
135 アイカルディ症候群	0	185 コフィン・シリス症候群	0
136 片側巨脳症	0	186 ロスマンド・トムソン症候群	0
137 限局性皮質異形成	0	187 歌舞伎症候群	0
138 神経細胞移動異常症	0	188 多脾症候群	0
139 先天性大脳白質形成不全症	0	189 無脾症候群	0
140 ドラベ症候群	0	190 鰻耳腎症候群	0
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	191 ウェルナー症候群	0
142 ミオクロニー欠神てんかん	0	192 コケイン症候群	0
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193 ブラダー・ウィリ症候群	0
144 レノックス・ガスター症候群	1	194 ソトス症候群	0
145 ウエスト症候群	1	195 ニューマン症候群	1
146 大田原症候群	0	196 ヤング・シン普森症候群	0
147 早期ミオクロニー脳症	0	197 1p36欠失症候群	0
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198 4p欠失症候群	0
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199 5p欠失症候群	0
150 環状20番染色体症候群	0	200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151 ラスムッセン脳炎	0	201 アンジェルマン症候群	0
152 PCDH19関連症候群	0	202 スミス・マギニス症候群	0
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	203 22q11.2欠失症候群	0
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	2	204 エマヌエル症候群	0
155 ランドウ・クレフナー症候群	0	205 脆弱X症候群関連疾患	0
156 レット症候群	0	206 脆弱X症候群	0
157 スタージ・ウェーバー症候群	0	207 総動脈幹遺残症	0
158 結節性硬化症	8	208 修正大血管転位症	2
159 色素性乾皮症	0	209 完全大血管転位症	2
160 先天性魚鱗癬	0	210 単心室症	4

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

患者数	疾患名	患者数	疾患名	患者数	
211	左心低形成症候群	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
212	三尖弁閉鎖症	1	276	軟骨無形成症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	2	277	リンパ管腫症/ゴーム病	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
215	ファロー四徴症	10	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭ひまん性病)	0
216	両大血管右室起始症	1	280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0
217	エプスタイン病	0	281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	1
218	アルポート症候群	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
219	ギャロウェイ・モトワ症候群	0	283	後天性赤芽球癆	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	285	ファンconi貧血	0
222	一次性ネフローゼ症候群	40	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	287	エプスタイン症候群	0
224	紫斑病性腎炎	7	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	5
225	先天性腎性尿崩症	0	289	クローンカイト・カナダ症候群	2
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	2
227	オスラー病	8	291	ヒルシウスブルグ病(全結腸型又は小腸)	0
228	閉塞性細気管支炎	0	292	総排泄腔外反症	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	293	総排泄腔遺残	1
230	肺胞低換気症候群	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
231	1-アンチトリプシン欠乏症	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
232	カーニー複合	0	296	胆道閉鎖症	8
233	ウォルフラム症候群	0	297	アラジール症候群	1
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	298	遺伝性膵炎	0
235	副甲状腺機能低下症	1	299	嚢胞性線維症	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	300	IgG4関連疾患	13
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	301	黄斑ジストロフィー	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	303	アッシャー症候群	0
240	フェニルケトン尿症	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
241	高チロシン血症1型	0	305	遷発性内リンパ水腫	0
242	高チロシン血症2型	0	306	好酸球性副鼻腔炎	44
243	高チロシン血症3型	0	307	カナパン病	0
244	メーブルシロップ尿症	0	308	進行性白質脳症	0
245	プロピオン酸血症	0	309	進行性ミオクローヌステんかん	0
246	メチルマロン酸血症	0	310	先天異常症候群	0
247	イソ吉草酸血症	0	311	先天性三尖弁狭窄症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	312	先天性僧帽弁狭窄症	0
249	グルタル酸血症1型	0	313	先天性肺静脈狭窄症	0
250	グルタル酸血症2型	0	314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
251	尿素サイクル異常症	0	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L MX1B関連腎症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	316	カルニチン回路異常症	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	317	三頭筋素欠損症	0
254	ボルフィリン症	1	318	シトリン欠損症	1
255	複合カルボキシルゼ欠損症	0	319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0
256	筋型糖原病	0	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0
257	肝型糖原病	0	321	非ケト-シス型高グリシン血症	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	322	ケトチオラーゼ欠損症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
260	シトステロール血症	0	324	メチルグルタコン酸尿症	0
261	タンジール病	0	325	遺伝性自己炎症疾患	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	326	大理石骨病	0
263	脳髄黄色腫症	0	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1
264	無リボタンパク血症	0	328	前眼部形成異常	0
265	脂肪萎縮症	0	329	無虹彩症	0
266	家族性地中海熱	0	330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症 (旧病名(先天性気管狭窄症))	0
267	高IgD症候群	0	331	特発性多中心性キャッスルマン病	11
268	中條・西村症候群	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	334	脳クレアチン欠乏症候群	0
271	強直性脊椎炎	10	335	ネフロン癆	0
272	進行性骨化性線維異形成症	0	336	家族性低リボタンパク血症1 (ホモ接合体)	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	337	ホモシスチン尿症	0
274	骨形成不全症	0	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0

(注) 「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	120
合計患者数(人)	2583

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
・歯科外来診療環境体制加算	・ハイリスク妊娠管理加算
・歯科診療特別対応連携加算	・ハイリスク分娩管理加算
・初診料、再診料、外来診療料 注1情報通信機器を用いた診療	・呼吸ケアチーム加算
・特定機能病院入院基本料	・病棟薬剤業務実施加算1、2
・特定機能病院入院基本料 注11入院栄養管理体制加算	・データ提出加算2
・救急医療管理加算	・入退院支援加算1
・超急性期脳卒中加算	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・診療録管理体制加算1	・精神疾患診療体制加算1、2
・医師事務作業補助体制加算2	・排尿自立支援加算
・急性期看護補助体制加算	・地域医療体制確保加算
・看護職員夜間配置加算	・救命救急入院料4
・看護補助加算1	・救命救急入院料 注1算定上限日数に関する基準
・療養環境加算	・救命救急入院料 注4早期離床・リハビリテーション加算
・重症者療養環境特別加算	・救命救急入院料 注9早期栄養介入管理加算
・無菌治療室管理加算1、2	・特定集中治療室管理料1
・放射線治療尿室管理加算(密封小線源による治療の場合)	・特定集中治療室管理料 注1算定上限日数に関する基準
・緩和ケア診療加算	・特定集中治療室管理料 注4早期離床・リハビリテーション加算
・精神科身体合併症管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料2
・依存症入院医療管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料 注3早期離床・リハビリテーション加算
・摂食障害入院医療管理加算	・新生児特定集中治療室管理料1
・栄養サポートチーム加算	・総合周産期特定集中治療室管理料
・医療安全対策加算1	・総合周産期特定集中治療室管理料 注3成育連携支援加算
・感染対策向上加算1	・小児入院医療管理料2
・感染対策向上加算 注2指導強化加算	・小児入院医療管理料 注5無菌治療管理加算1及び2
・患者サポート体制充実加算	・小児入院医療管理料 注7養育支援体制加算

(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・歯科疾患管理料の注11に規定する総合医療管理加算及び 歯科治療時医療管理料	・緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))
・口腔細菌定量検査	・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあ るもの))
・歯科口腔リハビリテーション2	・緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
・手術時歯根面レーザー応用加算	・網膜再建術
・広範囲顎骨支持型装置埋入手術	・内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)
・手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	・経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
・歯周組織再生誘導手術	・人工中耳植込術
・上顎・下顎骨形成術(歯科診療に係るものに限る)	・人工内耳植込術、植込骨導補聴器移植術及び植込型骨導 補助器交換術
・う蝕歯無痛の窩洞形成加算	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術(拡大副鼻腔手術)
・歯科技工加算	・経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を 伴うもの)
・がん性疼痛緩和指導管理料	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
・がん患者指導管理料イ・ロ・ハ・ニ	・内視鏡的逆流防止粘膜切除術
・外来緩和ケア管理料	・鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
・移植後患者指導管理料	・上顎・下顎骨形成術(歯科診療に係るものに限る)
・糖尿病透析予防指導管理料	・頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(MRIによるもの)
・婦人科特定疾患治療管理料	・遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術
・腎代替療法指導管理料	・乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除(腋窩郭清を伴 わないもの)及び乳頭乳輪切除術(腋窩郭清を伴うもの))
・下肢創傷処置管理料	・乳がんセンチネルリンパ節加算1、2
・心臓ペースメーカー指導管理料	・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術
・高度難聴指導管理料	・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用い る場合)
・糖尿病合併症管理料	・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用 いる場合)
・外来栄養食事指導料	・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用 いる場合)
・外来腫瘍化学療法診療料1	・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合 併切除を伴うもの)に限る)
・外来腫瘍化学療法診療料 注6連携充実加算	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(内視鏡支援機器を用いる場合) (区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)
・外来放射線照射診療料	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるも の)

・一般不妊治療管理料	・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
・生殖補助医療管理料1	・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、
・開放型病院共同指導料	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、
・ハイリスク妊婦連携指導料1・2	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膈腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
・こころの連携指導料( )	・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ハイリスク妊産婦共同管理料( )	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・がん治療連携計画策定料	・経カテーテル大動脈弁置換術(頸心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)
・認知症専門診断管理料	・胸腔鏡下弁置換術
・肝炎インターフェロン治療計画料	・胸腔鏡下弁形成術
・外来排尿自立指導料	・経皮的僧帽弁クリップ術
・薬剤管理指導料	・経皮的中隔心筋焼灼術
・地域連携診療計画加算	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・診療情報提供料( ) 電子的診療情報提供料	・ペースメーカー移植術(リードレスペースメーカー)
・診療情報提供料( ) 検査・画像情報提供加算	・両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
・医療機器安全管理料1・2	・両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
・在宅血液透析指導管理料	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)
・在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)	、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術
・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	・植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・持続血糖測定器加算	・両室ペーシング機能付埋込型除細動器移植術
・骨髄微小残存病変量測定	及び両室ペーシング機能付埋込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・BRCA1/2遺伝子検査	・両室ペーシング機能付埋込型除細動器移植術
・がんゲノムプロファイリング検査	及び両室ペーシング機能付埋込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・遺伝学的検査	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・染色体検査 注2絨毛染色体検査	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
・先天性代謝異常症検査	・補助人工心臓
・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)
・HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	・腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)

・HPV核酸検出	・内視鏡的小腸ポリープ切除
・検体検査管理加算( ) ( )	・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・国際標準検査管理加算	
・遺伝カウンセリング加算	・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
・時間内歩行試験	
・シャトルウォーキングテスト	・胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)
・胎児心エコー法	・副腎腫瘍ラジオ波焼灼療法
・ヘッドアップティルト試験	・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うもの)
・皮下連続式グルコース測定	・腹腔鏡下肝切除術
・長期継続頭蓋内脳波検査	・腹腔鏡下肝切除術(亜区域切除、1区域切除(外側区域切除を除く)、2区域切除及び3区域切除以上のもの)
・脳波検査判断料1	・生体部分肝移植術
・神経学的検査	・同種死体肝移植術
・補聴器適合検査	・腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
・全視野精密網膜電図	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・黄斑局所網膜電図	・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
・ロービジョン検査判断料	・腹腔鏡下膵頭部切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合を除く。)
・コンタクトレンズ検査料1	・腹腔鏡下膵頭部切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・内服・点滴誘発試験	・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
・センチネルリンパ節生検	・腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・前立腺生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	・腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
・CT透視下気管支鏡検査加算	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・画像診断管理加算1, 2, 3	・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・ポジトロン断層撮影	・同種死体腎移植術
・ポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影	・生体腎移植術
・CT撮影及びMRI撮影	・膀胱水圧拡張術
・冠動脈CT撮影加算	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
・外傷全身CT加算	・人工尿道括約筋植込・置換術
・血流予備量比コンピューター断層撮影	・膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)

・心臓MRI撮影加算	・埋没陰茎手術
・乳房MRI撮影加算	・精巣内精子採取術
・頭部MRI撮影加算	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器加算を用いるもの)
・肝エラストグラフィ加算	・腹腔鏡下仙骨腔固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・抗悪性腫瘍剤処方管理加算	・腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・外来化学療法加算1	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・無菌製剤処理料	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)
・心大血管疾患リハビリテーション料( )	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る)
・脳血管疾患等リハビリテーション料( )	・腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
・運動器リハビリテーション料( )	・遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術
・呼吸器リハビリテーション料( )	・胎児胸腔・羊水腔シャント術
・がん患者リハビリテーション料	・臍帯穿刺
・認知療法・認知行動療法	・体外式模型人工肺管理料
・精神科ショート・ケア及びデイ・ケア(小規模なもの)	・輸血管理料( )
・抗精神病特定薬剤治療指導管理料	・貯血式自己血輸血管理体制加算
・医療保護入院等診療料	・自己生体組織接着剤作成術
・硬膜外自家血注入	・同種クリオプレシピレート作製術
・エタノールの局所注入(甲状腺・副甲状腺)	・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
・人工腎臓(慢性維持透析を行った場合1)	・胃瘻造設時嚥下評価機能加算
・透析液水質確保加算2	・麻酔管理料
・人工腎臓の導入期加算2(腎代替療法実績加算)	・周術期薬剤管理加算
・導入期加算3	・放射線治療専任加算
・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	・外来放射線治療加算
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算)	・高エネルギー放射線治療
・皮膚移植術(死体)	・強度変調放射線治療(IMRT)
・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る)【一次再建・二次再建】	・1回線量増加加算(全乳房照射)
・四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	・画像誘導放射線治療加算(IGRT)
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種移植術(非生体)(同種骨移植術(特殊なものに限る)))	・体外照射呼吸性移動対策加算



・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	・1回線量増加加算(前立腺照射)
・後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)	・定位放射線治療
・椎間板内酵素注入療法	・定位放射線治療呼吸移動対策加算
・腫瘍脊椎骨全摘出術	・画像誘導密封小線源治療加算
・脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー
・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	・保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製
・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	・保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速細胞診
・羊膜移植術	・デジタル病理画像による病理診断
・角結膜悪性腫瘍切除手術	・病理診断管理加算2
・角膜移植術(内皮移植加算)	・悪性腫瘍病理組織標本加算
・緑内障手術(流出路再建術(眼内法))	

(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。  
(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二 年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	12回/年	
剖 検 の 状 況	剖検症例数(例)	18例
	剖検率(%)	5.10%

(注) 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
統合失調症の認知障害の解明-変化検出とその抑制に着目して	元村英史	医学部附属病院	150,000	補委 独立行政法人日本学術振興会
レセプトデータベース(NDB)の利用を容易にするための包括的支援システムの開発	田辺正樹	医学部附属病院	200,000	補委 独立行政法人日本学術振興会
アポクリン癌を含むアポクリン病変診断の分子病理学的再構築	小塚祐司	医学部附属病院	2,005,828	補委 独立行政法人日本学術振興会
抑制機能からみた自閉症スペクトラム障害	元村英史	医学部附属病院	200,000	補委 独立行政法人日本学術振興会
ウェアラブルセンサーを用いたICU医療者のコミュニケーション活性度の解析	今井寛	医学部附属病院	1,545,935	補委 独立行政法人日本学術振興会
子宮筋症不妊に対するPDE5阻害薬の効果と酸化ストレスへの影響	前沢忠志	医学部附属病院	362,769	補委 独立行政法人日本学術振興会
パーキンソン病で出現する構音障害の画像特徴-脳画像解析による出現機序の解明-	上田有紀人	医学部附属病院	1,217,895	補委 独立行政法人日本学術振興会
診療関連エラーに関する考え方およびその検出法の検討	兼兒敏浩	医学部附属病院	81,220	補委 独立行政法人日本学術振興会
細胞外マトリックス(テネイシンC)による放射線肺障害の病態解明とその臨床応用	高田彰憲	医学部附属病院	2,252,578	補委 独立行政法人日本学術振興会
左心系心疾患における運動時左房機能と右室肺動脈カップリングの関連と予後予測の検討	杉本匡史	医学部附属病院	1,723,388	補委 独立行政法人日本学術振興会
心肥大及び心不全発症における、ねじれ運動制御機構の解明	岡本隆二	医学部附属病院	1,430,810	補委 独立行政法人日本学術振興会
ヒルシュブルグ病における腸管壁内神経節細胞局在の二光子レーザー顕微鏡観察研究	内田恵一	医学部附属病院	3,027,161	補委 独立行政法人日本学術振興会
転移性大腸癌における癌悪液質併発のエピジェネティックな機序解明	藤川裕之	医学部附属病院	2,578,026	補委 独立行政法人日本学術振興会
本邦の集中治療領域における新たなQualityindicatorの構築	中橋奨	医学部附属病院	2,076,881	補委 独立行政法人日本学術振興会
デュビユトラン拘縮に対する核酸治療の導入	辻井雅也	医学部附属病院	600,000	補委 独立行政法人日本学術振興会
ヒト椎間板変性に対するエピゲノムワイド関連解析	明田浩司	医学部附属病院	2,607,565	補委 独立行政法人日本学術振興会
ビスフォスフォネートとカルシウム塩の結合体の粘膜炎作用の解析	黒原一人	医学部附属病院	2,202,990	補委 独立行政法人日本学術振興会
地域圏統合型医療情報データベースを用いた抗菌薬適正使用の評価に関する研究	田辺正樹	医学部附属病院	1,807,519	補委 独立行政法人日本学術振興会
コホート保存検体RNA解析による消化器癌・肺癌早期診断マーカーに関する研究	問山裕二	医学部附属病院	27,400	補委 独立行政法人日本学術振興会
コホート保存検体RNA解析による消化器癌・肺癌早期診断マーカーに関する研究	川口晃司	医学部附属病院	24,260	補委 独立行政法人日本学術振興会
精神障害の親を持つ子どもの自尊心回復に向けたアプローチ 訪問型家族支援の導入	鈴木大	医学部附属病院	54,900	補委 独立行政法人日本学術振興会
ヒト剖検脳とモデルマウスを用いた脳アミロイド血管症の病態解明	水谷あかね	医学部附属病院	1,597,590	補委 独立行政法人日本学術振興会
パーキンソン病におけるMRI画像と高次機能の関連	松浦慶太	医学部附属病院	672,246	補委 独立行政法人日本学術振興会
胎児発育不全妊婦のMRIによる胎盤、胎児の酸素濃度変動測定とタグラフィルの効果	二井理文	医学部附属病院	1,412,424	補委 独立行政法人日本学術振興会
周産期侵襲の肺動脈性肺高血圧の発症への関与:エピゲノムを介する分子機序	大矢和伸	医学部附属病院	400,000	補委 独立行政法人日本学術振興会

小計

25件  
30,259,385 円

人工知能を用いた、胸部X線写真から血行動態指標を予測する方法の開発	鳥羽修平	医学部附属病院	300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
細胞間接着分子発現抑制を介した脂肪肝虚血再灌流障害機序の解明	藤井武宏	医学部附属病院	1,700,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
最新人工心肺における吸入麻酔薬投与システムの確立	住吉美穂	医学部附属病院	229,570	補委	独立行政法人日本学術振興会
敗血症性ミオパチー：骨格筋とレジデントマクロファージのクロストーク	池尻薫	医学部附属病院	2,341,893	補委	独立行政法人日本学術振興会
敗血症診療体制樹立～地域特性を活かした敗血症診療ネットワーク構築からの試み～	鈴木圭	医学部附属病院	1,391,252	補委	独立行政法人日本学術振興会
マトリセラー蛋白を標的としたくも膜下出血後脳損傷の新規診断法の開発	西川拓文	医学部附属病院	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
生体内より抽出された抗酸化剤添加ポリエチレンの物質構造の変化	刀根慎恵	医学部附属病院	494,444	補委	独立行政法人日本学術振興会
胎児発育不全の改善に果たすタグラフィルの作用機序の解明	田中博明	医学部附属病院	98,111	補委	独立行政法人日本学術振興会
胎盤機能不全におけるタグラフィル投与による病態改善機序の解明	真木晋太郎	医学部附属病院	452,695	補委	独立行政法人日本学術振興会
泌尿器腫瘍の診断・治療のための生体膜修飾で拓くナノキャリアのプラットフォーム作製	林昭伸	医学部附属病院	2,268,708	補委	独立行政法人日本学術振興会
骨格筋-脳コミュニケーション異常と敗血症関連脳症：骨格筋エキソソームの役割解明	川本英嗣	医学部附属病院	6,042,993	補委	独立行政法人日本学術振興会
入院時持参薬における処方複雑性が薬物治療効果に及ぼす影響	若井恵里	医学部附属病院	151,330	補委	独立行政法人日本学術振興会
こどもの生活と発達の見えづらさに着目した状況特定理論の構築	河俣あゆみ	医学部附属病院	500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
がんゲノム薬理情報とTDMを活用した個別化薬物治療の実用化に向けた研究	岩本卓也	医学部附属病院	1,330,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
瞬癢における一次線毛の機能異常と臨床病理学的特性との関連	内田克典	医学部附属病院	1,202,378	補委	独立行政法人日本学術振興会
エネルギー代謝に注目した多機能遺伝子改変 T細胞の追求	石原幹也	医学部附属病院	2,245,456	補委	独立行政法人日本学術振興会
がん遺伝子パネル検査の外部精度評価スキームの戦略的実践によって検査の質向上を図る	中谷中	医学部附属病院	223,870	補委	独立行政法人日本学術振興会
精神病症状を伴う双極性障害と統合失調症の神経ネットワーク～白質障害の比較解析～	城山隆	医学部附属病院	962,171	補委	独立行政法人日本学術振興会
肝細胞内容積と肝細胞機能の統合的診断の開発と肝切除術前評価への応用	市川泰崇	医学部附属病院	2,006,548	補委	独立行政法人日本学術振興会
心筋の拡張障害に対する脱細胞化細胞外マトリックスによる物理特性の影響の検討	森脇啓至	医学部附属病院	340,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
肺高血圧症の肺動脈新生内膜形成の機序：肺トランスクリプトーム解析によるアプローチ	淀谷典子	医学部附属病院	1,301,121	補委	独立行政法人日本学術振興会
前向き研究に向けたIgA腎症の組織学的重症度分類の解析プラットフォームの構築	片山鑑	医学部附属病院	50,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
国際共同によるNK/T細胞リンパ腫の病態比較と治療最適化	山口素子	医学部附属病院	1,665,817	補委	独立行政法人日本学術振興会
胆道閉鎖症における肝門部微小胆管の二光子レーザー顕微鏡による観察研究	井上幹大	医学部附属病院	1,406,215	補委	独立行政法人日本学術振興会
潰瘍性大腸炎関連大腸癌と孤発性大腸癌を鑑別するDNAメチル化マーカーの開発	近藤哲	医学部附属病院	2,381,850	補委	独立行政法人日本学術振興会
医療事故情報の適切な提示を可能とする組織的対応の基礎的知見構築	兼見敏浩	医学部附属病院	220,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
3対6筋モデルの足関節への拡張による転倒予防のための評価・改善・支援手法の開発	北浦有紀絵	医学部附属病院	2,665,760	補委	独立行政法人日本学術振興会

小計

27件  
34,772,182 円

数値モデルを用いたワルファリン投与設計法の開発	平井利典	医学部附属病院	1,592,943	補委	独立行政法人日本学術振興会
4DflowMRIを用いた大動脈解離の血流評価及び予後予測	東川貴俊	医学部附属病院	1,358,461	補委	独立行政法人日本学術振興会
ドナー骨髄由来M2マクロファージによる急性GVHDの新規治療	花木良	医学部附属病院	700,010	補委	独立行政法人日本学術振興会
EMAST陽性胃癌に対する抗PD-1抗体による抗腫瘍免疫応答の解明	北嶋貴仁	医学部附属病院	1,897,158	補委	独立行政法人日本学術振興会
膀胱癌リスク患者での膀胱癌早期発見におけるアポリポタンAIIの有効性	早崎碧泉	医学部附属病院	600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ヒト脳脊髄液の多角的プロテオミクスによる術後せん妄の機序解明および創薬標的の探索	中森裕毅	医学部附属病院	875,872	補委	独立行政法人日本学術振興会
VR(仮想現実感)による術後せん妄予防: ICU入室患者での検討	江角亮	医学部附属病院	2,893,958	補委	独立行政法人日本学術振興会
レジリエンスを強化する医療者間コミュニケーションの構造解明: ウェアラブルの活用	伊藤亜紗実	医学部附属病院	3,081,366	補委	独立行政法人日本学術振興会
てんかんに着目したくも膜下出血後早期脳損傷の病態解明	川北文博	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
アキレス腱損傷における多血小板フィブリンの影響とその分子学的メカニズムの解明	千賀佳幸	医学部附属病院	1,400,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
流産モデルマウスにおける免疫機構の解明と不育症による流産に対する新規治療法の開発	北野裕子	医学部附属病院	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
子宮内膜菲薄化モデルマウスに対するPDE5阻害薬の効果と作用機序の解明	西岡美喜子	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
胸部X線写真から血行動態を定量的に評価する人工知能の開発と臨床応用	鳥羽修平	医学部附属病院	10,800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
先天性疾患を主体とする小児期発症の心血管難治性疾患の救命率の向上と生涯にわたるQOL改善のための総合的研究	三谷義英	医学部附属病院	900,000	補委	厚生労働省
小児がんの子どもに対する充実した在宅医療体制整備のための研究	岩本彰太郎	医学部附属病院	150,000	補委	厚生労働省
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	内田恵一	医学部附属病院	200,000	補委	厚生労働省
難治性小児消化器疾患の医療水準および移行期・成人期のQOL向上に関する研究	内田恵一	医学部附属病院	300,000	補委	厚生労働省
新型インフルエンザ等の感染症発生時のリスクマネージメントに資する感染症のリスク評価	田辺正樹	医学部附属病院	1,000,000	補委	厚生労働省
HIV感染症および血友病におけるチーム医療の構築と医療水準の向上を目指した研究	松本剛史	医学部附属病院	1,500,000	補委	厚生労働省
障害児相談支援における基礎的知識の可視化のための研究	岩本彰太郎	医学部附属病院	300,000	補委	厚生労働省
脳アミロイド血管症: ペントラキシン3を標的とした新規治療法の開発	新堂晃大	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
聴覚変化応答と脳内抑制系を標的とした双極性障害の神経認知の探索	元村英史	医学部附属病院	750,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
放射線性心臓障害における免疫学的機序の解明	豊増泰	医学部附属病院	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
実験的肺高血圧における周産期侵襲によるエピゲノム変化を介した分子病態の解明	三谷義英	医学部附属病院	1,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
肺癌発症における細菌叢の関与の研究	小林哲	医学部附属病院	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
巣状系球体硬化症発症におけるボドサイト特異的遺伝子CRB2の機能解明	片山鑑	医学部附属病院	1,900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
細菌由来新規アポトーシス誘導ペプチドによる糖尿病性腎臓病の進展機序の解明	矢野裕	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会

小計

27件  
41,099,768 円

リンパ球系起源の樹状細胞ならびにB1B細胞の分化機構と生理的役割の解明	大石晃嗣	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
難治性B細胞リンパ腫の腫瘍起源の解明と治療法の探索	宮崎香奈	医学部附属病院	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
治療抵抗性乳癌に対するGD2を標的とした新規免疫療法の開発	齋藤佳菜子	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ヒルシュブルング病類縁疾患の新規生体観察手法による高精度術中迅速診断法の確立	小池勇樹	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
TheSignificanceandMechanismofTF-FXa-Thrombin	栗山直久	医学部附属病院	1,000,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
MicroCTによる先天性心疾患の高精細3Dアトラス作成と心内組織三次元可視化	山崎誉斗	医学部附属病院	2,600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
多層プロテオーム解析による新規肺非腺癌治療法の開発	川口晃司	医学部附属病院	700,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
エキソソームPD-L1が敗血症性免疫麻痺を誘導するメカニズムの解明	川本英嗣	医学部附属病院	900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ILC2の疲弊が惹起する代謝制御異常:敗血症性ミオパチーとPD-L1エキソソーム	赤間悠一	医学部附属病院	900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
インテグリン・ターゲティングによる新型コロナウイルス誘導性ARDSの治療法開発	今井寛	医学部附属病院	600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
皮膚揮発性物質分析による農薬中毒の診断法の実用化	川本英嗣	医学部附属病院	100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
コンピューター数値流体力学解析および動的造影MRIによる脳動脈瘤の壁性状の検討	三浦洋一	医学部附属病院	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
運動器廃用性疼痛動物モデルを用いた免疫応答制御による疼痛メカニズムの探求	若林弘樹	医学部附属病院	1,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
癌関連線維芽細胞の形質転換による前立腺癌の進展制御	佐々木豪	医学部附属病院	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
リンパ系に着目した成体イモリの組織再生機構の解明	白石真土	医学部附属病院	1,600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
PDE1を分子標的とした口腔悪性黒色腫新規治療法の開発	清水香澄	医学部附属病院	1,100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
地域圏統合型医療情報データベースを活用したヨード造影剤の安全使用に係る提言	兼兎敏浩	医学部附属病院	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
多職種で取り組むこどものセルフケアに着目した在宅支援モデルの構築	河俣あゆみ	医学部附属病院	50,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
リンパ管新生阻害因子による炎症調節機構の解明	加藤大祐	医学部附属病院	2,500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
細胞膜透過性亢進を利用した腫瘍凍結療法の新規技術開発	藤森将志	医学部附属病院	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
胸部X線透視動画解析ソフトを活用した新たな肺血栓塞栓症診断アルゴリズムの確立	荻原義人	医学部附属病院	400,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
細菌由来アポトーシス促進ペプチドを標的とした特発性肺線維症治療法の開発	安間太郎	医学部附属病院	1,900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
肺高血圧症におけるヒト内在性レトロウイルスの肺動脈内皮細胞に対する影響	大槻祥一郎	医学部附属病院	102,685	補委	独立行政法人日本学術振興会
腎・尿路細菌叢および関連ペプチドが腎線維化に与える影響の解明	西濱康大	医学部附属病院	1,800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
くも膜下出血後の早期脳損傷における上皮成長因子受容体の役割の解明	中野美美	医学部附属病院	1,600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
機械学習を用いてBRVOの治療予後を黄斑部OCT画像から予測する	松井良論	医学部附属病院	300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
小児患者の抗菌薬初期投与設計のアルゴリズムおよびノモグラムの作成	加藤秀雄	医学部附属病院	1,000,000	補委	独立行政法人日本学術振興会

小計

27件  
28,552,685 円

Stage 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第 相比較臨床試験ACHIEVETrail (JFMC47-1202-C3)	問山裕二	医学部附属病院	16,923	補 委	公益財団法人がん集学的治療研究財団
再発危険因子を有するStage 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究 (JFMC46-1201)	問山裕二	医学部附属病院	3,136	補 委	公益財団法人がん集学的治療研究財団
トホグリフロジンの安全性および有効性の検討 前向き観察研究	矢野裕	医学部附属病院	604,840	補 委	公益社団法人日本糖尿病協会
2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験介入終了後の追跡研究J-DOIT3(追跡)	矢野裕	医学部附属病院	200,000	補 委	公益財団法人日本糖尿病財団
早期関節リウマチ患者における初期治療効果反応性による治療強化の予後予測に関する研究	若林弘樹	医学部附属病院	16,576	補 委	国立大学法人名古屋大学
COVID-19に関するレジストリ研究	今井寛	医学部附属病院	63,080	補 委	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
小児急性骨髄性白血病 (denovoAML) に対する標準的治療法の確立	岩本彰太郎	医学部附属病院	2,600,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立大学法人京都大学)
令和3年度HIV感染者等保健福祉相談事業	大石晃嗣	医学部附属病院	750,000	補 委	公益財団法人エイズ予防財団
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	浅沼邦洋	医学部附属病院	300,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立大学法人岡山大学)
川崎病に伴う冠動脈後遺症の成人期の予後と移行医療の実態に関する研究	三谷義英	医学部附属病院	10,042,446	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
軽症・中等症血友病、および保因者女性の臨床解析、ガイドラインへの応用	松本剛史	医学部附属病院	2,000,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (学校法人自治医科大学)
血管免疫芽球形T細胞リンパ腫 (AITL) 及びその他の濾胞性ヘルパーT細胞リンパ腫に対するダサチニブの他施設第 相医師主導試験	山口素子	医学部附属病院	2,000,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立大学法人筑波大学)
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症 (CADASIL) 患者を対象としたアドレメデュリン静注療法による安全性および有効性に関する他施設共同単群試験	富本秀和	医学部附属病院	5,250,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立研究開発法人国立循環器病研究センター)
未治療血管内大細胞型B細胞リンパ腫に対する治療研究	山口素子	医学部附属病院	7,516,210	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究(J-DREAMS)	矢野裕	医学部附属病院	300,000	補 委	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
未治療低腫瘍量進行期濾胞性リンパ腫に対するリツキシマブ早期介入に関するランダム化比較第 層試験	宮崎香奈	医学部附属病院	500,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立大学法人山形大学)
進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	浅沼邦洋	医学部附属病院	300,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (国立大学法人大分大学)
関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 (PROFILE-J: PROspective sarilumab (preFILLedsyringe/pen) observational study -Japan)	中島亜矢子	医学部附属病院	186,154	補 委	学校法人産業医科大学
高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・ペトレキセド・アテゾリズマブ併用後ペトレキセド・アテゾリズマブ維持療法の第2相試験	小林哲	医学部附属病院	169,231	補 委	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
腹腔鏡下直腸癌手術後の縫合不全予防に対する近赤外光観察を用いた腸管血流評価の有効性に関するランダム化比較試験 (EssentiALstudy)	川村幹雄	医学部附属病院	15,385	補 委	北海道公立大学法人札幌医科大学
関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 (PROFILE-J: PROspective sarilumab (preFILLedsyringe/pen) observational study -Japan)	若林弘樹	医学部附属病院	279,231	補 委	学校法人産業医科大学
先天性GPI欠損症に対する新規補充療法の治療効果の検討	平山雅浩	医学部附属病院	1,044,640	補 委	国立大学法人大阪大学
基幹型認知症疾患医療センター運営事業	富本秀和	医学部附属病院	8,123,999	補 委	三重県
地域医療支援センターキャリア形成支援事業	岡本隆二	医学部附属病院	44,500,000	補 委	三重県
地域がん登録情報活用事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	21,901,660	補 委	三重県

がん検診受診促進・精度管理事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	5,937,800	補 委	三重県
感染対策支援ネットワーク事業	田辺正樹	医学部附属病院	740,700	補 委	三重県
肝疾患診療地域連携体制強化事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	12,842,500	補 委	三重県
肝炎情報センター戦略的強化事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,865,000	補 委	国立国際医療研究センター肝炎情報センター
がん医療水準均てん化の推進に向けた看護職員資質向上対策事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,703,000	補 委	三重県
慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業	丸山一男	医学部附属病院	3,200,000	補 委	公立大学法人名古屋市立大学
医療的ケアを必要とする障がい児・者の地域連携・人材育成事業委託	岩本彰太郎	医学部附属病院	1,991,000	補 委	三重県
三重県周産期医療ネットワークシステム運営研究事業(妊産婦)	池田智明	医学部附属病院	3,651,120	補 委	三重県
難病医療ネットワーク整備事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	4,212,753	補 委	三重県
看護管理者の院内・地域内継続学習の推進事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	902,000	補 委	三重県
エイズ治療拠点病院等に対する研修・啓発及び医療情報提供等業務委託	大石晃嗣	医学部附属病院	713,000	補 委	三重県
三重県認知症サポート医フォローアップ研修事業	平田佳寛	医学部附属病院	338,462	補 委	公益社団法人三重県医師会
がん診療連携拠点病院機能強化事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	37,500,000	補 委	厚生労働省
小児がん拠点病院機能強化事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	25,000,000	補 委	厚生労働省
三重県新人看護職員研修事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,893,000	補 委	三重県
認知症ケアの医療介護連携体制構築事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	6,480,000	補 委	三重県
小児在宅医療・福祉連携事業	岩本彰太郎	医学部附属病院	15,560,000	補 委	三重県
総合診療医広域育成拠点整備事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,413,000	補 委	三重県
がんゲノム診療連携拠点病院事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	20,000,000	補 委	厚生労働省
周産期新生児科指導医育成事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	12,000,000	補 委	三重県
救急患者退院コーディネーター事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,555,000	補 委	三重県
救急救命士病院実習受入促進事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	156,000	補 委	三重県
産婦人科・小児科専門医確保対策事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	260,000	補 委	三重県
看護師特定行為研修事業	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,894,000	補 委	厚生労働省
臨床研修事業(医師)	伊佐地秀司	医学部附属病院	1,767,560	補 委	三重県
津市こども救急教育事業	今井寛	医学部附属病院	250,000	補 委	津市
タートルアン湿原の自然浄化作用がラオス首都圏の環境衛生に果たす役割	翠川裕	医学系研究科	1,367,000	補 委	独立行政法人日本学術振興会



強大台風下の海洋観測に基づく温暖化時の高潮・高波・浸水予測	翠川裕	医学系研究科	192,156	補委	独立行政法人日本学術振興会
放射線治療後の心臓障害の診断システムの開発と臨床応用	野本由人	医学系研究科	77,046	補委	独立行政法人日本学術振興会
中壮年からのロコモ検診、ロコモ予防	西村明展	医学系研究科	270,008	補委	独立行政法人日本学術振興会
嗅粘膜移植と炎症制御による神経再生を併用する神経性嗅覚障害の新規治療法開発研究	小林正佳	医学系研究科	83,300	補委	独立行政法人日本学術振興会
多職種連携カンファレンスに必要とされる看護師の能力と基礎看護教育の役割の明確化	若林英樹	医学系研究科	38,120	補委	独立行政法人日本学術振興会
遺伝性網膜疾患の中型-大型動物モデルの拠点形成と新規治療法開発	近藤峰生	医学系研究科	2,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
イモリ型の臓器再生を可能にする体細胞リプログラミング因子の解明と医学への展開	成島三長	医学系研究科	50,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
人工知能により冠動脈MRAから冠血流予備量比を計測するMR-FFR法の開発	佐久間肇	医学系研究科	168,776	補委	独立行政法人日本学術振興会
副腎アルドステロン産生に対するバソプレシンV2受容体拮抗薬の新しい薬理作用の解明	伊藤正明	医学系研究科	839,142	補委	独立行政法人日本学術振興会
全ての下肢荷重関節における運動器疾患とロコモ・介護度・運動機能との関連性	須藤啓広	医学系研究科	357,921	補委	独立行政法人日本学術振興会
総合診療専門医養成プログラムにおけるビデオレビューを用いた教育システムの構築	後藤道子	医学系研究科	1,174,567	補委	独立行政法人日本学術振興会
4年間の地域包括的ケア体験学習プログラムの構築と看護OSCEによる評価	後藤道子	医学系研究科	174,442	補委	独立行政法人日本学術振興会
超微小血管外科手技による動物リンパ液鬱滞モデル作成とリンパ浮腫発生機序の解明	石浦良平	医学系研究科	1,129,734	補委	独立行政法人日本学術振興会
脳アミロイド血管症の末梢血バイオマーカーと認知症根本治療法の確立を目指した研究	富本秀和	医学系研究科	3,700,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
腫瘍細胞とキメラ抗原受容体T細胞のエネルギー代謝の相違に着目した次世代細胞治療	三輪 啓志	医学系研究科	2,108,300	補委	独立行政法人日本学術振興会
重度認知症に対する音楽体操の効果:神経心理学と脳画像解析による検討	加藤奈津子	医学系研究科	62,100	補委	独立行政法人日本学術振興会
機能性疾患病態生理仮説に従ったアストロサイト分極誘導と三者間伝達機能の解析研究	岡田元宏	医学系研究科	500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
CX3CR1陽性単球の大腸炎関連大腸癌発症における分子病態生理学的役割の解明	榎屋正浩	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
薬剤性心筋症早期診断を目指した非侵襲的心筋組織性状評価法の有用性の検討	中森史朗	医学系研究科	2,183,017	補委	独立行政法人日本学術振興会
遺伝子改変マウスC/EBP $\beta$ を用いた移植後慢性GVHDの病態解明と新規治療	平山雅浩	医学系研究科	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
大腸癌転移進展におけるあらたなNon-coding RNAによる機序解明	今岡裕基	医学系研究科	2,921,520	補委	独立行政法人日本学術振興会
大腸癌・潰瘍性大腸炎関連癌における後天的RNA修飾マーカーの有用性	奥川喜永	医学系研究科	2,615,654	補委	独立行政法人日本学術振興会
プライマリーCD4T同時輸注によるCEAを標的としたCAR-T療法増強と機序	王立楠	医学系研究科	1,000,160	補委	独立行政法人日本学術振興会
癌合併クローン病に対するmicroRNAによる非侵襲的診断マーカーの開発	荒木俊光	医学系研究科	3,130,527	補委	独立行政法人日本学術振興会
大腸癌Tumor Buddingを同定する新たなエピゲノムマーカーの開発	廣純一郎	医学系研究科	3,188,857	補委	独立行政法人日本学術振興会
胎児発育不全に対するタダラフィル投与の安全性に関する分子基盤の確立	池田智明	医学系研究科	1,435,946	補委	独立行政法人日本学術振興会

小計

26件  
31,701,293 円

遺伝子パネルと全エクソーム解析による原発性線毛運動不全症の原因遺伝子の解析	竹内万彦	医学系研究科	1,050,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
味細胞情報伝達機構の可逆的障害による味覚障害発症メカニズムの解明	西田幸平	医学系研究科	1,166,685	補委	独立行政法人日本学術振興会
マウスを用いたin vivo 細胞融合法による神経軸索即時機能回復法の検討	成島三長	医学系研究科	1,078,207	補委	独立行政法人日本学術振興会
フィリピンの大規模台風被災地における疾病再興対策にかかわる継続的水環境評価	翠川裕	医学系研究科	400,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
コホート保存検体RNA解析による消化器癌・肺癌早期診断マーカーに関する研究	田中光司	医学系研究科	27,790	補委	独立行政法人日本学術振興会
コホート保存検体RNA解析による消化器癌・肺癌早期診断マーカーに関する研究	奥川喜永	医学系研究科	42,644	補委	独立行政法人日本学術振興会
大腸癌Sarocopenia発症のエピゲノム機序解明と新たなバイオマーカーの開発	三枝 晋	医学系研究科	2,867,803	補委	独立行政法人日本学術振興会
マダニ中のリケッチア存在有無による行動変貌の調査及びミノサイクリン適正利用の研究	近藤誠	医学系研究科	775,230	補委	独立行政法人日本学術振興会
Effect of LARGE1 systemic gene delivery by adeno-associated virus on metastatic potential	米川貴博	医学系研究科	600,395	補委	独立行政法人日本学術振興会
生体肝移植術後の血栓性微小血管障害症の病態解明とグラフト肝機能の改善を目指して	種村彰洋	医学系研究科	600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
間質性肺炎合併肺癌で2型自然リンパ球が果たす2つの役割:線維化促進と腫瘍免疫抑制	伊藤温志	医学系研究科	1,771,040	補委	独立行政法人日本学術振興会
テネイシンCに着目したてんかん原性獲得過程の病態解明	市川尚己	医学系研究科	1,707,989	補委	独立行政法人日本学術振興会
前立腺癌の去勢抵抗性獲得におけるCD105が関連する内皮間葉分化転換の役割	加藤学	医学系研究科	1,265,122	補委	独立行政法人日本学術振興会
就労と治療の両立に関する労働者用リテラシー教育方略の開発と教育効果の測定	市川周平	医学系研究科	3,291,830	補委	独立行政法人日本学術振興会
難治性食道癌に有効なCAR-T療法のための最適なT細胞選択	影山慎一	医学系研究科	704,878	補委	独立行政法人日本学術振興会
病原細菌エフェクターによるNF- B経路を標的とした感染機構の解析	谷一寿	医学系研究科	300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
筋肉障害及び修復におけるデスミンリン酸化の生理的・病態的意義の解明	山川大史	医学系研究科	1,000,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
逐次近似法再構成冠動脈CTが臨床転帰に与える影響に関する多施設無作為化比較試験	北川寛也	医学系研究科	15,600	補委	独立行政法人日本学術振興会
高解像3次元脳MRIを用いた脳小血管病の血管周囲腔定量評価法の開発	前田正幸	医学系研究科	1,741,451	補委	独立行政法人日本学術振興会
RNAメチル化を介した胃癌腹膜播種進展の機序解明	田中光司	医学系研究科	1,989,120	補委	独立行政法人日本学術振興会
早期肺腺癌のCT画像におけるAI(人工知能)補助診断の有用性検証	高尾仁二	医学系研究科	500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
バーチャルリアリティー(VR)を活用した麻酔科患者接遇改善研究	宮部雅幸	医学系研究科	2,000,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
頸動脈狭窄症における局所的乱流と脳梗塞発症リスクに関する研究	鈴木秀謙	医学系研究科	1,819,872	補委	独立行政法人日本学術振興会
テネイシンC・シンデカン4・フィブロネクチンの軟骨に対する作用とシグナル伝達機構	長谷川正裕	医学系研究科	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
疲労関連タンパク質を用いた任意型健康診断集団における疾病予測研究	江口暁子	医学系研究科	700,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
CpGによる活性化T細胞エクソソームを介したがん悪性化制御作用及び分子機構の解明	百瀬文康	医学系研究科	2,481,051	補委	独立行政法人日本学術振興会
同種造血幹細胞移植後慢性GVHDにおける臓器線維化メカニズムの解明と制御法の開発	伊野和子	医学系研究科	2,230,011	補委	独立行政法人日本学術振興会

小計

27件  
32,926,718 円

マウス胚性幹細胞から誘導したミューラー管細胞の機能性評価と子宮再生機序の解明	武内大輝	医学系研究科	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
がん分子標的薬のOncocardiology研究	田中利男	医学系研究科	11,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
リン脂質のリポキオリティ変化からNASHの病態を解き明かす	中川勇人	医学系研究科	3,933,066	補委	独立行政法人日本学術振興会
薬効評価と治療シース探索可能なゼブラフィッシュ膀胱癌組織異種移植モデルの臨床応用	井上貴博	医学系研究科	4,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
細胞選択的モデルが細解くNAFLD/NASHに対するユビキチンプロテアーゼの役割	江口暁子	医学系研究科	100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
Dual-sequence法による3テスラ負荷心筋血流MRI定量解析法の検証	佐久間肇	医学系研究科	1,600,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
5D-GRASP法を用いた3テスラ造影冠動脈MRAの画像再構成に関する研究	石田正樹	医学系研究科	1,250,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
胎生期の脳subplate損傷における過成熟反応の解析	松田直	医学系研究科	150,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ポリオウイルスを用いた神経芽腫の新しい治療の研究	豊田秀実	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
腎組織SGLT2とAT1R-NHE3経路の相互作用による心不全進展機序の解明	土肥薫	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
急性GVHDとサイトカイン放出症候群の免疫病態に着目した輸注リンパ球制御法の開発	依功	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
HLA半合致移植では、患者とドナーが共有しない方のHLA拘束性T細胞は存在するか	藤原弘	医学系研究科	330,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
小児IBD患者における腸管Organoid移植	松下航平	医学系研究科	900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
バイオマーカーに基づくMAGE-A4 / CAR-T細胞作製による食道癌の免疫療法	影山慎一	医学系研究科	1,300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
microRNAを活用した治療抵抗性膵癌患者に対する個別化医療	水野修吾	医学系研究科	800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ゲノム、エピゲノム統合解析による低侵襲潰瘍性大腸炎癌化リスク診断法の開発	問山裕二	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
大腸癌合併潰瘍性大腸炎の治療方針を規定するマーカーの開発	山本晃	医学系研究科	1,500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
肺高血圧発症における内皮選択的ずり応力反応転写因子ATOX8の役割	丸山一男	医学系研究科	550,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
ウェアラブル端末を用いた労働者運動器検診、ロコモ予防	西村明展	医学系研究科	1,800,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
外傷性嗅覚障害に対する低侵襲クルクミン経口療法確立のための基礎研究	小林正佳	医学系研究科	900,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
高齢者施設における写メを利用した食事調査ならびに健康管理システムの構築	西村明展	医学系研究科	100,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
慢性脳虚血が脳アミロイド血管症に及ぼす無菌性炎症とアミロイド排出障害の解明	石川英洋	医学系研究科	300,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
トロンボモジュリンによる進行期の糖尿病性腎症の抑制	竹下敦郎	医学系研究科	1,200,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
椎間板ヘルニアに対するコンドリアーゼ治療への多血小板血漿の応用	山田淳一	医学系研究科	1,500,000	補委	独立行政法人日本学術振興会
特発性大腿骨頭壊死症の医療水準及び患者QOL向上に資する大規模多施設研究	須藤啓広	医学系研究科	100,000	補委	厚生労働省
次期がん対策推進基本計画に向けて小児がん拠点病院および連携病院の小児がん医療	平山雅浩	医学系研究科	200,000	補委	厚生労働省
治験を目的とした、成人発症白質脳症のレジストリーと評価方法に関する研究	富本秀和	医学系研究科	2,000,000	補委	厚生労働省

小計

27件  
41,713,066 円

妊婦健康診査、産婦健康診査における妊産婦支援の総合的評価に関する研究	池田智明	医学系研究科	800,000	補委	厚生労働省
自己免疫性出血症診療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成	和田英夫	医学系研究科	500,000	補委	厚生労働省
慢性疼痛診療システムの均てん化と痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究	丸山一男	医学系研究科	200,000	補委	厚生労働省
第8次医療計画に向けた周産期センターの集約化・重点化と周産期医療を担当する医師の確保・専門教育に関する	池田智明	医学系研究科	2,231,000	補委	厚生労働省
変形性膝関節症における疾患構成要素および重症度に基づくリスク多型と疾患感受性遺伝子解析	須藤啓広	医学系研究科	567,377	補委	公益財団法人日本整形外科学会(国立大学法人 京都大学)
三重大学 感染症医療人材養成事業	須藤啓広	医学系研究科	102,809,000	補委	文部科学省
高度がん医療を先導するがん医療人養成	須藤啓広	医学系研究科	7,330,000	補委	国立大学法人 京都大学
東海国立大学病院機構CSTネットワーク事業	鈴木秀謙	医学系研究科	100,000	補委	文部科学省(国立大学法人東海国立大学機構)
三重大学総合診療医養成事業	須藤啓広	医学系研究科	30,852,000	補委	厚生労働省
三重県における自殺者数の経年推移の特性解析	岡田元宏	医学系研究科	1,000,000	補委	三重県
クライオ電子顕微鏡を用いた膜タンパク質の高分解能動的構造解析と技術人材育成支援	谷一寿	医学系研究科	11,659,091	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
Flow Diverterを用いた脳動脈瘤治療の効果と安全性に関する多施設共同登録研究	當麻直樹	医学系研究科	176,000	補委	地方独立行政法人 神戸市民病院機構
令和3年度生活習慣病予防重点プロジェクト事業業務委託	土肥薫	医学系研究科	4,615,385	補委	名張市
局所進行子宮頸癌の予後およびQOL改善を目指した治療法確立のための臨床試験	近藤英司	医学系研究科	50,000	補委	静岡県立静岡がんセンター
肝硬変患者における腹部CTで評価した筋肉量の変化に関する観察研究(MILE Syudy)	竹井謙之	医学系研究科	370,650	補委	学校法人兵庫医科大学
抗血栓薬服用患者におけるcnm陽性S. mutans感染と脳内出血発症との関連を検証する多施設共同観察研究(RAMESSES研究)	富本秀和	医学系研究科	16,922	補委	国立研究開発法人国立循環器病研究センター
免疫細胞エクソソームの生体応答解析	瀬尾尚宏	医学系研究科	14,046,000	補委	国立研究開発法人科学技術振興機構
成人T細胞白血病/リンパ腫に対するHTLV-1p40Tax特異的T細胞受容体遺伝子導入アロ-T細胞輸注療法の研究開発	藤原弘	医学系研究科	40,247,687	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
MAGE-A4抗原を発現する切除不能進行・再発腫瘍に対するCAR-T細胞療法の医師主導第I相試験	宮原慶裕	医学系研究科	97,720,780	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
遠隔臓器間の病態伝播を担う内在性微粒子microparticleの機能解明	江口暁子	医学系研究科	7,050,000	補委	国立研究開発法人科学技術振興機構
品質の揃ったスフェロイドを低コスト高効率生産する培養足場の実用化研究	武内大輝	医学系研究科	2,060,000	補委	国立研究開発法人科学技術振興機構
小児・AYA世代の難治性固形がんに対する遺伝子改変T細胞輸注療法の探索	藤原弘	医学系研究科	13,640,000	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
再発小児急性リンパ性白血病の標準治療確立を目的とした第III相国際共同臨床試験	豊田秀実	医学系研究科	12,990,000	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
電気生理学的検査による評価(眼科) 新生児、乳幼児のスクリーニングと健診(小児科)	近藤峰生	医学系研究科	1,300,000	補委	国立研究開発法人国立成育医療研究センター
医薬品等の動物試験代替法の開発及び国際標準化等に関する研究	田中利男	医学系研究科	1,500,000	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
RNF213 p.R4810K多型判定の国内拠点形成	富本秀和	医学系研究科	500,000	補委	国立研究開発法人国立循環器病研究センター
腸管自律神経叢の術中可視化を標的としたヒルシュスプルング病の外科治療開発	溝口明	医学系研究科	35,599,960	補委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構

小計

27件  
389,931,852 円

分子基盤に基づく難治性リンパ系腫瘍の診断及び治療法の開発と標準治療確立のための多施設共同研究	山口素子	医学系研究科	1,500,000	補 委	国立研究開発法人国立がん研究センター
適格患者の登録、バイオバンク保存検体解析、高齢ホジキンリンパ腫の病態解析	宮崎香奈	医学系研究科	200,000	補 委	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
多施設後向きデータによる肥大型心筋症の診療・予後に関する実態調査	土肥薫	医学系研究科	500,000	補 委	国立研究開発法人国立循環器病研究センター
AYA世代難治性固形がんに対する新規GD2特異的CAR-T療法の研究開発	藤原弘	医学系研究科	46,092,308	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
DPC情報等との連携によるデータ利活用推進基盤強化	池田智明	医学系研究科	285,340	補 委	国立研究開発法人国立成育医療研究センター
個別がん変異に対するT細胞応答およびネオアンチゲンエピトープ解析と、それらを用いた革新的個別がん免疫療法の開発	珠玖洋	医学系研究科	2,615,385	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人長崎大学)
小児ダウン症合併骨髄性白血病(AML-D)に対するフローサイトメトリー法を用いた微小残存病変(MRD)測定法の確立	岩本彰太郎	医学系研究科	1,200,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人滋賀医科大学)
線毛機能不全症候群患者からのiPS細胞樹立、疾患モデリング、治療モデルの開発	竹内万彦	医学系研究科	3,000,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人京都大学)
妊婦の血清学的なリスク診断法(CMV,トキソ)	池田智明	医学系研究科	370,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人 東京大学)
機械学習を用いたクライオ電子顕微鏡の撮影効率化	谷一寿	医学系研究科	2,400,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人東京大学)
難治性固形がんに対する先端的CAR-T細胞療法に関する研究開発	宮原慶裕	医学系研究科	4,000,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(国立大学法人 東北大学)
ヒアルロン酸ナノゲルによるポリペプチドの可溶化・生体内輸送機能解析とワクチンへの応用	珠玖洋	医学系研究科	6,000,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(旭化成株式会社)
電子顕微鏡による微細構造解析支援	溝口明	医学系研究科	3,184,616	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(公益財団法人神戸医療産業都市推進機構)
ATLに対するT細胞受容体遺伝子導入細胞療法の開発のためのT細胞受容体発現の改善、RS戦略相談および医師主導試験の準備	珠玖洋	医学系研究科	1,500,000	補 委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(学校法人自治医科大学)
令和3年度予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル事業業務委託	平山雅浩	医学系研究科	7,579,108	補 委	三重県
令和3年度産婦人科・小児科専門医確保対策事業委託	平山雅浩	医学系研究科	171,240	補 委	三重県
NMN輸送体(NMNT)を認識する抗体作製	溝口明	医学系研究科	4,950,000	補 委	国立研究開発法人国立循環器病研究センター

小計

17件

85,547,997 円

合計

282件

990,381,352 円

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	事業報告書の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Kitano Y, Aoki K, Ohka F, et al.	脳神経外科	Urinary MicroRNA-Based Diagnostic Model for Central Nervous System Tumors Using Nanowire Scaffolds	ACS Appl Mater Interfaces. 2021 Apr 21	Original Article
2	Ida-Eto M, Ohkawara T, Narita M.	発生再生医学	Localization of the neuropeptide manserin in rat dorsal root ganglia: Involvement in nociceptive function	Acta Histochem. 2021 Dec	Original Article
3	Mizutani M, Sugiarto H, Bando H, et al.	看護学	Positive Deviance: Frequent Blood Pressure Monitoring Among Non-hypertensive Middle-aged Women in Rural Indonesia	Acta Med Indones. 2021 Oct	Original Article
4	Suzuki K, Ikejiri K, Ishikura K, et al.	血液・腫瘍内科	Use and effectiveness of a two-level initiation strategy for fixed-dose prothrombin complex concentrate according to the initial international normalized ratio in an emergency department in Japan	Acute Med Surg. 2021 Jun 2	Original Article
5	Ishiyama M, Kurita T, Takasaki A, et al.	循環器・腎臓内科	Impact of Helicopter Transport on Reperfusion Times and Long-Term Outcomes in Acute Myocardial Infarction Patients in Rural Areas: A Report From the Mie Acute Coronary Syndrome Registry	Air Med J. 2021 Sep-Oct	Original Article
6	Ishikura K, Nakagawa Y, Nakagawa Y, et al.	救命救急・総合集中治療センター	The Evaluation of Helicopter Emergency Medical Services With a Physician for Acute Myocardial Infarction in Japan: A Registry-Based Study of Prognosis and Time Reduction	Air Med J. 2021 Nov-Dec	Original Article
7	Yasuma T, D'Alessandro-Gabazza CN, Kobayashi T, et al.	救命救急・総合集中治療センター	Role of activation of the coagulation system in the pathogenesis of urticaria	Allergy. 2021 Oct	Others
8	Asayama K, Kobayashi T, D'Alessandro-Gabazza CN, et al.	呼吸器内科	Corrigendum for: "Protein S protects against allergic bronchial asthma by modulating Th1/Th2 balance. Allergy 2020 Sept; 75 (9) 2267-2278"	Allergy. 2021 Jun	Others
9	Nakao M, Iwashita M, Ikeda T.	産科婦人科	Looking at the data in the right perspective	Am J Obstet Gynecol. 2021 Jul	Others
10	Nakao M, Iwashita M, Ikeda T.	産科婦人科	Categorization of cerebral palsy cases: a different perspective	Am J Obstet Gynecol. 2021 Aug	Others
11	Ueji N, Kato K, Yonekawa Y, et al.	眼科	Case of unilateral pellucid marginal corneal degeneration progressing to corneal perforation with keratoconus in contralateral eye	Am J Ophthalmol Case Rep. 2022 Jan 25	Case report
12	Maeda Y, Lear CA, Beacom MJ, et al.	産科婦人科	Transient effects of forebrain ischemia on fetal heart rate variability in fetal sheep	Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol. 2021 Jun 1	Original Article
13	Kato H, Hagihara M, Asai N, et al.	薬剤部	A systematic review and meta-analysis of decontamination methods to prevent hospital environmental contamination and transmission of Clostridioides difficile	Anaerobe. 2022 Feb	Review
14	Ishitobi M, Hayashi N.	乳腺センター	ASO Author Reflections: What will be Required to Safely Omit Breast Surgery for Early-Stage Breast Cancer?	Ann Surg Oncol. 2021 May	Original Article
15	Ishitobi M, Matsuda N, Tazo M, et al.	乳腺センター	Risk Factors for Ipsilateral Breast Tumor Recurrence in Triple-Negative or HER2-Positive Breast Cancer Patients Who Achieve a Pathologic Complete Response After Neoadjuvant Chemotherapy	Ann Surg Oncol. 2021 May	Original Article
16	Kato H, Hagihara M, Asai N, et al.	薬剤部	A Systematic Review and Meta-Analysis of Efficacy and Safety of Azithromycin Versus Moxifloxacin for the Initial Treatment of Mycoplasma genitalium Infection	Antibiotics (Basel). 2022 Mar 7	Original Article
17	Ushida K, Shimizu A, Hori S, et al.	リハビリテーション部	Hospital Frailty Risk Score Predicts Outcomes in Chronic Obstructive Pulmonary Disease Exacerbations	Arch Gerontol Geriatr. 2022 May-Jun	Original Article
18	Sudo T, Akeda K, Kawaguchi K, et al.	整形外科	Intradiscal injection of monosodium iodoacetate induces intervertebral disc degeneration in an experimental rabbit model	Arthritis Res Ther. 2021 Dec 8	Original Article
19	Nishimura A, Nakazora S, Senga Y, et al.	整形外科	Arthroscopic Internal Brace Augmentation With Arthroscopic Modified Broström Operation for Chronic Ankle Instability	Arthrosc Tech. 2021 Mar 8	Original Article
20	Hirayama J, Fujisawa T, Nagao M, et al.	小児科	Squamous cell carcinoma antigens are sensitive biomarkers for atopic dermatitis in children and adolescents: a cross-sectional study	Asia Pac Allergy. 2021 Oct 25	Original Article
21	Kitano M, Sakaida H, Takeuchi K.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Retrospective study of cochlear implantations at a single facility focusing on postoperative complications	Auris Nasus Larynx. 2021 Oct	Original Article
22	Chiyonobu K, Xu Y, Feng G, et al.	耳鼻咽喉・頭頸部外科	Analysis of the clinical features of Japanese patients with primary ciliary dyskinesia	Auris Nasus Larynx. 2022 Apr	Original Article

23	Hirai T, Hanada K, Iwamoto T, et al.	薬剤部	Involvement of the effect of renal hypoperfusion medications on vancomycin trough concentration: A secondary analysis using a retrospective observational data	Basic Clin Pharmacol Toxicol. 2021 Nov	Original Article
24	Hirai T, Hosohata K, Ogawa Y, et al.	薬剤部	Clinical predictors of nephrotoxicity associated with teicoplanin: Meta-analysis and meta-regression	Basic Clin Pharmacol Toxicol. 2022 Jan	Others
25	Myint PK, Ito A, Appiah MG, et al.	分子病態学	Irisin supports integrin-mediated cell adhesion of lymphocytes	Biochem Biophys Rep. 2021 Mar 8	Original Article
26	Park EJ, Myint PK, Appiah MG, et al.	分子病態学	Ligand-competent fractalkine receptor is expressed on exosomes	Biochem Biophys Rep. 2021 Feb 2	Original Article
27	Tani K, Kanno R, Ji XC, et al.	個別化がん免疫治療学	Cryo-EM Structure of the Photosynthetic LH1-RC Complex from Rhodospirillum rubrum	Biochemistry. 2021 Jul 29	Original Article
28	Fujimori M, Kimura Y, Ueshima E, et al.	放射線科	Lung Ablation with Irreversible Electroporation Promotes Immune Cell Infiltration by Sparing Extracellular Matrix Proteins and Vasculature: Implications for Immunotherapy	Bioelectricity. 2021 Sep 1	Original Article
29	Okada M, Fukuyama K, Shiroyama T, et al.	精神科神経科	Brivaracetam prevents astroglial l-glutamate release associated with hemichannel through modulation of synaptic vesicle protein	Biomed Pharmacother. 2021 Jun	Original Article
30	Fukuyama K, Okada M.	精神科神経科	High frequency oscillations play important roles in development of epileptogenesis/ictogenesis via activation of astroglial signalling	Biomed Pharmacother. 2022 May	Original Article
31	Fukuyama K, Motomura E, Shiroyama T, et al.	精神科神経科	Impact of 5-HT7 receptor inverse agonism of lurasidone on monoaminergic tripartite synaptic transmission and pathophysiology of lower risk of weight gain	Biomed Pharmacother. 2022 Apr	Original Article
32	Nakao M, Nanba Y, Okumura A, et al.	産科婦人科	Correlation between fetal heart rate evolution patterns and magnetic resonance imaging findings in severe cerebral palsy: A longitudinal study	BJOG. 2022 Jan 10.	Original Article
33	Inoue T, Sasaki T, Kato M, et al.	腎泌尿器外科	Warning against second-generation antiandrogen for metastatic castration sensitive prostate cancer	BJU Int. 2021 Nov	Original Article
34	Asanuma K, Nakamura T, Hagi T, et al.	整形外科	Significance of coagulation and fibrinolysis markers for benign and malignant soft tissue tumors	BMC Cancer. 2021 Apr 7	Original Article
35	Feng G, Xu Y, Ma N, et al.	環境分子医学	Influence of Epstein-Barr virus and human papillomavirus infection on macrophage migration inhibitory factor and macrophage polarization in nasopharyngeal carcinoma	BMC Cancer. 2021 Aug 18	Original Article
36	Masumoto D, Nakagami-Yamaguchi E, Nambu M, et al.	医学・看護学教育センター	A pilot study of game-based learning programs for childhood cancer survivors	BMC Cancer. 2022 Mar 29	Original Article
37	Hamada Y, Tanaka K, Katsurahara M, et al.	消化器・肝臓内科	Utility of the narrow-band imaging international colorectal endoscopic classification for optical diagnosis of colorectal polyp histology in clinical practice: a retrospective study	BMC Gastroenterol. 2021 Aug 28	Original Article
38	Matsuo H, Katayama K, Hayasaki A, et al.	循環器・腎臓内科	Biliary peritonitis due to liver cyst rupture in autosomal dominant polycystic kidney disease	BMC Gastroenterol. 2021 Jun 24	Case report
39	Linn Z, Tashiro Y, Morio K, et al.	医学・看護学教育センター	Peer evaluations of group work in different years of medical school and academic achievement: how are they related?	BMC Med Educ. 2022 Feb 16	Original Article
40	Senga Y, Nishimura A, Ito N, et al.	整形外科	Prevalence of and risk factors for hallux rigidus: a cross-sectional study in Japan	BMC Musculoskelet Disord. 2021 Sep 13	Original Article
41	Naito Y, Hasegawa M, Tone S, et al.	整形外科	The accuracy of acetabular cup placement in primary total hip arthroplasty using an image-free navigation system	BMC Musculoskelet Disord. 2021 Dec 4	Original Article
42	Tone S, Hasegawa M, Naito Y, et al.	整形外科	Accuracy of image-free navigation in intraoperative leg length change from total hip arthroplasty using evaluations from 2D and 3D measurements	BMC Musculoskelet Disord. 2021 Dec 6	Original Article
43	Omori A, Katayama K, Saiki R, et al.	循環器・腎臓内科	Disruption of the glomerular basement membrane associated with nutcracker syndrome and double inferior vena cava in Noonan syndrome: a case report	BMC Nephrol. 2022 Feb 12	Case report
44	Saiki R, Katayama K, Hirabayashi Y, et al.	循環器・腎臓内科	Membranous nephropathy associated with multicentric Castleman's disease that was successfully treated with tocilizumab: a case report and review of the literature	BMC Nephrol. 2021 Jun 9	Review
45	Nishiguchi Y, Matsuyama H, Maeda K, et al.	脳神経内科	Miller Fisher syndrome following BNT162b2 mRNA coronavirus 2019 vaccination	BMC Neurol. 2021 Nov 18	Case report
46	Hirai T, Kasai H, Naganuma M, et al.	薬剤部	Population pharmacokinetic analysis and dosage recommendations for digoxin in Japanese patients with atrial fibrillation and heart failure using real-world data	BMC Pharmacol Toxicol. 2022 Feb 10	Original Article
47	Ianaka H, Tanaka K, Takakura S, et al.	産科婦人科	Placental growth factor level is correlated with intrapartum fetal heart rate findings	BMC Pregnancy Childbirth. 2022 Mar 17	Original Article
48	Enomoto N, Yamashita T, Furuta M, et al.	産科婦人科	Effect of maternal positioning during cardiopulmonary resuscitation: a systematic review and meta-analyses	BMC Pregnancy Childbirth. 2022 Feb 25	Others

49	Tanaka H, Mackenbach JP, Kobayashi Y.	公衆衛生・産業医学	Trends and socioeconomic inequalities in self-rated health in Japan, 1986-2016	BMC Public Health. 2021 Oct 8	Original Article
50	Kawai M, Zhang E, Kabwe JC, et al.	麻酔科	Lung damage created by high tidal volume ventilation in rats with monocrotaline-induced pulmonary hypertension	BMC Pulm Med. 2022 Mar 5	Original Article
51	Ito T, Zhang E, Omori A, et al.	麻酔科	Model difference in the effect of cilostazol on the development of experimental pulmonary hypertension in rats	BMC Pulm Med. 2021 Nov 20	Original Article
52	Hasegawa T, Matsumoto R, Yamamoto Y, et al.	精神科神経科	Analysing effects of financial support for regional suicide prevention programmes on methods of suicide completion in Japan between 2009 and 2018 using governmental statistical data	BMJ Open. 2021 Sep 2	Original Article
53	Kato D, Kawachi I, Saito J, et al.	家庭医療学	Complex multimorbidity and mortality in Japan: a prospective propensity-matched cohort study	BMJ Open. 2021 Aug 2	Original Article
54	Okada M.	精神科神経科	Can rodent models elucidate the pathomechanisms of genetic epilepsy?	Br J Pharmacol. 2022 Apr	Review
55	Ishikawa H, Niwa A, Kato S, et al.	脳神経内科	Micro-MRI improves the accuracy of clinical diagnosis in cerebral small vessel disease	Brain Commun. 2021 Apr 8	Original Article
56	Ianaka H, Katsuragi S, Hasegawa J, et al.	産科婦人科	Maternal Death Related to Sudden Unexpected Death in Epilepsy: A Nationwide Survey in Japan	Brain Sci. 2021 Jul 28	Original Article
57	Nakamura T, Asanuma K, Takao M, et al.	整形外科	Clinical Outcome in Soft Tissue Sarcoma Patients with Lung Metastasis Who Received Metastasectomy and/or Radiofrequency Ablation: Tokai Musculoskeletal Oncology Consortium Study	Cancer Manag Res. 2021 Nov 10	Original Article
58	Sugino Y, Sasaki T, Kato M, et al.	腎泌尿器外科	Prognostic Effect of Preoperative Psoas Muscle Hounsfield Unit at Radical Cystectomy for Bladder Cancer	Cancers (Basel). 2021 Nov 10	Original Article
59	Katsurahara M, Imoto I, Umeda Y, et al.	光学医療診療部	Increased Reflux Esophagitis after Helicobacter pylori Eradication Therapy in Cases Undergoing Endoscopic Submucosal Dissection for Early Gastric Cancer	Cancers (Basel). 2021 Apr 8	Original Article
60	Nakamura K, Asanuma K, Okamoto T, et al.	整形外科	GPR64, Screened from Ewing Sarcoma Cells, Is a Potential Target for Antibody-Based Therapy for Various Sarcomas	Cancers (Basel). 2022 Feb 5	Original Article
61	Nakamura T, Matsumine A, Toda Y, et al.	整形外科	Long-Term Results of Kyocera Modular Limb Salvage System after Resection of Tumors in the Distal Part of the Femur: Report from Japanese Musculoskeletal Oncology Group Study	Cancers (Basel). 2022 Feb 10	Original Article
62	Nakamura T.	整形外科	Sarcomas: New Biomarkers and Therapeutic Strategies	Cancers (Basel). 2021 Oct 18	Others
63	Watanabe T.	個別化がん免疫治療学	Realization of Osteolysis, Angiogenesis, Immunosuppression, and Drug Resistance by Extracellular Vesicles: Roles of RNAs and Proteins in Their Cargoes and of Ectonucleotidases of the Immunosuppressive Adenosinergic Noncanonical Pathway in the Bone Marrow Niche of Multiple Myeloma	Cancers (Basel). 2021 Jun 13	Review
64	Watanabe T.	個別化がん免疫治療学	Approaches of the Innate Immune System to Ameliorate Adaptive Immunotherapy for B-Cell Non-Hodgkin Lymphoma in Their Microenvironment	Cancers (Basel). 2021 Dec 28	Review
65	Yamasaki T, Toba S, Sanders SP, et al.	心臓血管外科	Perfusion-distention fixation of heart specimens: a key step in immortalizing heart specimens for wax infiltration and generating 3D imaging data sets for reconstruction and printed 3D models	Cardiovasc Pathol. 2022 May-Jun	Original Article
66	Hattori T, Hasegawa M, Unno H, et al.	整形外科	TNIIIA2, The Peptide of Tenascin-C, as a Candidate for Preventing Articular Cartilage Degeneration	Cartilage. 2021 Dec	Original Article
67	Shimizu K, Hayashi M, Ito N, et al.	歯科口腔外科	Oral Management of a Haematopoietic Stem Cell Transplant Recipient with Chédiak-Higashi Syndrome	Case Rep Dent. 2021 Sep 20	Case report
68	Kondo M, Matsushima Y, Iida S, et al.	皮膚科	A Case of $\alpha$ -Gal-Unrelated Red Meat-Induced Urticaria Treated by Omalizumab	Case Rep Dermatol. 2021 Sep 6	Case report
69	Masukawa E, Matsushima Y, Habe K, et al.	皮膚科	Two Cases of Cutaneous Adverse Effects Induced by Tumor Necrosis Factor-Alpha Inhibitors	Case Rep Dermatol. 2021 Apr 19	Case report
70	Kondo M, Takashima S, Goto H, et al.	皮膚科	Dominance of Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus in a Japanese Infant with Recessive Dystrophic Epidermolysis Bullosa	Case Rep Dermatol. 2021 Jun 8	Case report
71	Goto H, Okada Y, Watanabe S, et al.	皮膚科	Successful Treatment of Ulcerative-Type Pyoderma Gangrenosum with a Combination Therapy of Oral Prednisolone, Vacuum-Assisted Closure, and Skin Grafting	Case Rep Dermatol. 2021 Oct 21	Case report
72	Kageyama Y, Tsuda K, Noto Y, et al.	血液・腫瘍内科	Sézary Syndrome with CD4/CD8 Double-Negative Neoplastic T Cells in Peripheral Blood	Case Rep Hematol. 2021 Jun 1	Case report
73	Nagaharu K, Sugimoto Y, Kawakami K.	血液・腫瘍内科	A Rare Case of Immunotactoid Glomerulopathy Associated with Hodgkin Lymphoma	Case Rep Nephrol. 2021 May 6	Case report



74	Tono Y, Sukeno K, Tsunoda A, et al.	血液・腫瘍内科	SMARCA2/BRM-Deficient Undifferentiated/Rhabdoid Carcinoma of Unknown Primary Site	Case Rep Oncol. 2022 Mar 3	Case report
75	Nakanishi T, Kondo M, Nakai Y, et al.	皮膚科	Reduction in Tumor Lesions and Exacerbation of Psoriatic Rash after Septic Shock in a Patient with Extramammary Paget's Disease	Case Rep Oncol. 2021 Nov 8	Case report
76	Tsunoda A, Mizuno T, Iida S, et al.	血液・腫瘍内科	Atezolizumab-Induced Sarcoidosis-Like Reaction in a Patient with Metastatic Breast Cancer	Case Rep Oncol Med. 2022 Jan 27	Case report
77	Nakano T, Motomura E, Hasegawa T, et al.	精神科神経科	Longitudinal Improvement of Neurocognition after Electroconvulsive Therapy in Bipolar Depression	Case Rep Psychiatry. 2021 Aug 16	Case report
78	Ito C, Hikosaka-Kuniishi M, Yamazaki H, et al.	幹細胞発生学	Multiple cell populations generate macrophage progenitors in the early yolk sac	Cell Mol Life Sci. 2022 Feb 27	Original Article
79	Okano Y, Takeshita A, Yasuma T, et al.	免疫学	Protective Role of Recombinant Human Thrombomodulin in Diabetes Mellitus	Cells. 2021 Aug 29	Original Article
80	Takeuchi H, Nishioka M, Maezawa T, et al.	産科婦人科	Carboxylated Poly-L-Lysine as a Macromolecular Cryoprotective Agent Enables the Development of Defined and Xeno-Free Human Sperm Cryopreservation Reagents	Cells. 2021 Jun 8	Original Article
81	Inoue C, Yasuma T, D'Alessandro-Gabazza CN, et al.	糖尿病・内分泌内科	The Fairy Chemical Imidazole-4-carboxamide Inhibits the Expression of Axl, PD-L1, and PD-L2 and Improves Response to Cisplatin in Melanoma	Cells. 2022 Jan 22	Original Article
82	Saiki H, Okano Y, Yasuma T, et al.	呼吸器内科	A Microbiome-Derived Peptide Induces Apoptosis of Cells from Different Tissues	Cells. 2021 Oct 26	Original Article
83	Nishimura Y, Yamakawa D, Shiromizu T, et al.	統合薬理学	Aurora A and AKT Kinase Signaling Associated with Primary Cilia	Cells. 2021 Dec 20	Review
84	Ishikura K, Katayama K, Hara A, et al.	救命救急・総合集中治療センター	A case of acute bromvalerylurea intoxication that was successfully treated with direct hemoperfusion	CEN Case Rep. 2022 May	Case report
85	Nakaya H, Okamoto R, Nagashima K, et al.	循環器・腎臓内科	Elderly Man With "Overalls" Edema	Circ J. 2022 Jan 25	Original Article
86	Hirabayashi Y, Okamoto R, Miura S, et al.	循環器・腎臓内科	Thrombotic Microangiopathy Due to Severe Hypertension in a Patient With Primary Aldosteronism	Circ J. 2022 Jan 25	Original Article
87	Sato T, Ogiwara Y, Fujimoto N, et al.	循環器・腎臓内科	Prevalence and Clinical Characteristics of Proximal Deep Venous Thrombosis After a High-Density Coronavirus Disease 2019 Cluster in a Japanese Psychiatric Hospital	Circ J. 2022 Feb 25	Original Article
88	Yamanaka K, Kondo M.	皮膚科	Psoriatic transversal nail grooves on biologics	Clin Case Rep. 2021 Aug 25	Original Article
89	Kondo M, Yamanaka K.	皮膚科	Possible HSP reactivation post-COVID-19 vaccination and booster	Clin Case Rep. 2021 Oct 28	Original Article
90	Nakai Y, Ueki A, Yamanaka K.	皮膚科	Progressive vitiligo induced by recurrent melanoma	Clin Case Rep. 2022 Jan 17	Original Article
91	Kondo M, Iida S, Umaoka A, et al.	皮膚科	Lymphocyte transformation test: The multiple positive results turned to all negative after influenza infection	Clin Case Rep. 2021 Sep 15	Case report
92	Nakayama Y, Akeda T, Iida S, et al.	皮膚科	Whether to maintain or strengthen the treatment for pyoderma gangrenosum ulcerative type may depend on the response after two to four-week treatment intervention: The outcome of three cases with details clinical course	Clin Case Rep. 2021 Aug 21	Case report
93	Kondo M, Matsushima Y, Iida S, et al.	皮膚科	Successful treatment with oral steroid and hydroxychloroquine in a patient with systemic lupus erythematosus upon COVID-19 infection: A case report with detailed laboratory data	Clin Case Rep. 2021 Aug 24	Case report
94	Ito H, Bessho S, Nakamura B, et al.	心臓血管外科	Transmitral extraction of a huge left ventricular mural thrombus using a novel mitral leaflet retractor	Clin Case Rep. 2022 Feb 20	Case report
95	Tanaka F, Katayama K, Joh K, et al.	循環器・腎臓内科	Minimal change disease with thrombotic microangiopathy following the Pfizer-BioNTech COVID-19 vaccine	Clin Kidney J. 2021 Nov 22	Original Article
96	Kusunoki Y, Okugawa Y, Toyama Y, et al.	消化管・小児外科	Modified intramuscular adipose tissue content as a feasible surrogate marker for malnutrition in gastrointestinal cancer	Clin Nutr. 2021 May	Original Article
97	Habe K, Wada H, Mizutani K, et al.	皮膚科	The clinical significance of a shortened activated partial thromboplastin time in patients with connective tissue disease	Clin Rheumatol. 2021 Nov	Original Article
98	Hasegawa M, Tone S, Naito Y, et al.	整形外科	Comparison of the accuracies of computed tomography-based navigation and image-free navigation for acetabular cup insertion in total hip arthroplasty in the lateral decubitus position	Comput Assist Surg (Abingdon). 2021 Dec	Original Article
99	Adachi Y, Higuchi A, Wakai E, et al.	統合薬理学	Involvement of homeobox transcription factor Mohawk in palatogenesis	Congenit Anom (Kyoto). 2022 Jan	Original Article

100	Suzuki H, Hamada Y, Tanaka K, et al.	消化器・肝臓内科	Primary Gastrointestinal Follicular Lymphoma Presenting With Bowel Stenosis	Cureus. 2022 Jan 15	Case report
101	Inoue T.	腎泌尿器外科	Invited commentary: When and how to initiate systemic therapy in treating favorable risk metastatic renal cell carcinoma	Curr Urol. 2021 Dec	Original Article
102	Sugioka K, Hayashi A, Ichishi M, et al.	皮膚科	Three Cases of Lymphocytic Infiltration of the Eyelid	Dermatopathology (Basel). 2021 May 8	Case report
103	Nishimura M, Matsushima Y, Nakai Y, et al.	皮膚科	A Case of Adult-Onset Eccrine Angiomatous Hamartoma-The Comparison with Epithelioid Hemangioma	Dermatopathology (Basel). 2022 Mar 25	Case report
104	Suwannakul N, Midorikawa K, Du C, et al.	環境分子医学	Subcellular localization of HMGB1 in human cholangiocarcinoma: correlation with tumor stage	Discov Oncol. 2021 Nov 8	Original Article
105	Enomoto H, Kato K, Sugawara A, et al.	眼科	Case with metastatic cutaneous malignant melanoma that developed Vogt-Koyanagi-Harada-like uveitis following pembrolizumab treatment	Doc Ophthalmol. 2021 Jun	Case report
106	Kato K, Nagashima R, Sugimoto M, et al.	眼科	Case of cystoid macular edema induced by systemic administration of paclitaxel: evaluations with electroretinograms	Doc Ophthalmol. 2021 Oct	Case report
107	Kato K, Sugawara A, Nagashima R, et al.	眼科	Case of lens-induced uveitis associated with supernormal flicker ERG amplitudes after cataract surgery	Doc Ophthalmol. 2021 Apr	Case report
108	Wakabayashi H, Nagao N, Inada H, et al.	整形外科	Long-Term Maintenance of Golimumab Effectiveness for Injection Spacing in Rheumatoid Arthritis Patients with Low Disease Activity Who Previously Received Other TNF Inhibitors: Minimum 2-year Data From an Observational Study	Drugs R D. 2021 Sep	Original Article
109	Hamada Y, Tanaka K, Katsurahara M, et al.	消化器・肝臓内科	Efficacy of a small-caliber colonoscope for pain in female patients during unsedated colonoscopy: a randomized controlled study	Endosc Int Open. 2021 Jul	Original Article
110	Ikenoyama Y, Yoshimizu S, Namikawa K, et al.	消化器・肝臓内科	Sporadic non-ampullary duodenal adenoma with low-grade dysplasia: Natural history and clinical management	Endosc Int Open. 2022 Mar 14	Original Article
111	Kudo N, Nishide R, Mizutani M, et al.	看護学	Association between the type of physical activity and metabolic syndrome in middle-aged and older adult residents of a semi-mountainous area in Japan	Environ Health Prev Med. 2021 Apr 10	Original Article
112	Moriwaki K, Fujimoto N, Omori T, et al.	循環器・腎臓内科	Comparison of haemodynamic response to muscle reflex in heart failure with reduced vs. preserved ejection fraction	ESC Heart Fail. 2021 Dec	Original Article
113	Akatsuka T, Fujimoto N, Ishiyama M, et al.	循環器・腎臓内科	Trajectory of left ventricular geometry and diastolic dysfunction in hereditary transthyretin cardiac amyloidosis	ESC Heart Fail. 2021 Aug	Case report
114	Ida M, Nakamori S, Yamamoto S, et al.	循環器・腎臓内科	Subtle-but-smouldering myocardial injury after immune checkpoint inhibitor treatment accompanied by amyloid deposits	ESC Heart Fail. 2022 Jun	Case report
115	Takasaki A, Okamoto R, Sugimoto H, et al.	循環器・腎臓内科	Fatal myopericarditis complicated with coronary vein perforation under the triple antithrombotic therapy: a case report	Eur Heart J Case Rep. 2021 Apr 24	Case report
116	Ishikawa H, Mandel-Brehm C, Shindo A, et al.	脳神経内科	Long-term MRI changes in a patient with Kelch-like protein 11-associated paraneoplastic neurological syndrome	Eur J Neurol. 2021 Dec	Case report
117	Lucentini S, Ikesugi K, Bonsignore F, et al.	眼科	Optical coherence tomography angiography application to pigmented iris: Could a new index quantify blood flow?	Eur J Ophthalmol. 2022 May	Original Article
118	Umino M, Maeda M, Kogue R, et al.	放射線科	Evaluation of cortical superficial siderosis in patients with cognitive dysfunction using 3D FLAIR and 3D DIR	Eur Radiol. 2021 Sep	Original Article
119	Sato M, Ichikawa Y, Domae K, et al.	放射線科	Deep learning image reconstruction for improving image quality of contrast-enhanced dual-energy CT in abdomen	Eur Radiol. 2022 Mar 3	Original Article
120	Akeda K, Cheng K, Abarado E, et al.	整形外科	Three-dimensional computed tomographic evaluation of lateral lumbar interbody fusion: morphometric change of intervertebral structure	Eur Spine J. 2021 May	Original Article
121	Ushida K, Shimizu M, Momosaki R.	リハビリテーション部	Re: Logan G. Briggs, Chanan Reitblat, Paul A. Bain, et al. Prehabilitation Exercise Before Urologic Cancer Surgery: A Systematic and Interdisciplinary Review. Eur Urol. In press. <a href="https://doi.org/10.1016/j.eururo.2021.05.015">https://doi.org/10.1016/j.eururo.2021.05.015</a> : Strategies for Effective Prehabilitation in Urologic Cancer	Eur Urol. 2021 Dec	Others
122	Matsuo E, Okamoto T, Ito A, et al.	心臓血管外科	Substrate stiffness modulates endothelial cell function via the YAP-Dll4-Notch1 pathway	Exp Cell Res. 2021 Nov 1	Original Article
123	Kondo M, Matsushima Y, Nakanishi T, et al.	皮膚科	Investigation of pathogens injected into the human body by ticks	Exp Dermatol. 2022 Feb 18	Original Article

124	Odake K, Tsujii M, Iino T, et al.	整形外科	Febuxostat treatment attenuates oxidative stress and inflammation due to ischemia-reperfusion injury through the necrotic pathway in skin flap of animal model	Free Radic Biol Med. 2021 Dec	Original Article
125	Taniguchi A, Shindo A, Tabei KI, et al.	脳神経内科	Imaging Characteristics for Predicting Cognitive Impairment in Patients With Cerebral Autosomal Dominant Arteriopathy With Subcortical Infarcts and Leukoencephalopathy	Front Aging Neurosci. 2022 Jun 10	Original Article
126	Hirata Y, Kato N, Muraga K, et al.	脳神経内科	Cerebral Microbleeds With Atrial Fibrillation After Ablation Therapy	Front Cell Neurosci. 2022 Feb 14	Original Article
127	Park EJ, Shimaoka M, Kiyono H.	分子病態学	Functional Flexibility of Exosomes and MicroRNAs of Intestinal Epithelial Cells in Affecting Inflammation	Front Mol Biosci. 2022 May 11	Review
128	Shiraishi M, Sowa Y, Tsuge I, et al.	形成外科	Long-Term Patient Satisfaction and Quality of Life Following Breast Reconstruction Using the BREAST-Q: A Prospective Cohort Study	Front Oncol. 2022 May 23	Original Article
129	Amano K, Toyoda H, Nishikawa K, et al.	小児科	Case Report: Effects of Secondary Hyperparathyroidism Treatment on Improvement of Juvenile Nephronophthisis-Induced Pancytopenia and Myelofibrosis	Front Pediatr. 2021 May 11	Case report
130	Tsuboya N, Makino H, Mitani Y, et al.	小児科	Erythema and Induration of Bacillus Calmette-Guérin Scar Associated With Multisystem Inflammatory Syndrome in Children in Japan: A Case Report	Front Pediatr. 2022 Mar 11	Case report
131	Nakamura T, Sudo A.	整形外科	The Role of Trabectedin in Soft Tissue Sarcoma	Front Pharmacol. 2022 Feb 23	Review
132	Nishimura Y, Kurosawa K.	統合薬理学	Analysis of Gene-Environment Interactions Related to Developmental Disorders	Front Pharmacol. 2022 Mar 17	Review
133	Kobayashi Y, Eguchi A, Tamai Y, et al.	健康増進・予防医療学	Protein Composition of Circulating Extracellular Vesicles Immediately Changed by Particular Short Time of High-Intensity Interval Training Exercise	Front Physiol. 2021 Jul 1	Original Article
134	Kato Y, Muramatsu K, Yamamoto Y, et al.	リハビリテーション部	Strategies for Effective Home Modification in Older Adults	Geriatr Orthop Surg Rehabil. 2021 May 27	Original Article
135	Matsui Y, Imamura K, Ooka M, et al.	眼科	Classification of good visual acuity over time in patients with branch retinal vein occlusion with macular edema using support vector machine	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. 2022 May	Original Article
136	Matsubara H, Matsui Y, Miyata R, et al.	眼科	Effects of suspension of anti-vascular endothelial growth factor treatment for neovascular age-related macular degeneration in clinical setting	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. 2022 Jun	Original Article
137	Nishiguchi Y, Matsuura K, Hirata Y, et al.	脳神経内科	Relationship of brain edema after deep brain stimulation surgery with motor and cognitive function	Heliyon. 2022 Feb 2	Original Article
138	Miyazaki K, Suzuki R, Oguchi M, et al.	血液・腫瘍内科	Long-term outcomes and central nervous system relapse in extranodal natural killer/T-cell lymphoma	Hematol Oncol. 2022 Feb 10	Original Article
139	Suzuki T, Eguchi A, Shigefuku R, et al.	消化器・肝臓内科	Accuracy of carbohydrate-deficient transferrin as a biomarker of chronic alcohol abuse during treatment for alcoholism	Hepatol Res. 2022 Jan	Original Article
140	Kashima E, Nagaharu K, Ino K, et al.	血液・腫瘍内科	Voriconazole as a secondary prophylaxis for cryptococcal meningitis during hematopoietic stem cell transplantation	IDCases. 2021 Jul 26	Case report
141	Owa S, Sasaki T, Uchida K, et al.	腎泌尿器外科	A case of adenocarcinoma of the rete testis with durable response to cisplatin-based chemotherapy	IJU Case Rep. 2021 Jun 19	Case report
142	Kato M.	腎泌尿器外科	Editorial Comment from Dr Kato to Rare case of a patient with testicular torsion complicated by acute pneumonia, requiring emergency surgery, during the COVID-19 pandemic	IJU Case Rep. 2021 Dec 26	Others
143	Hanaki R, Toyoda H, Iwamoto S, et al.	小児科	Donor-derived M2 macrophages attenuate GVHD after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation	Immun Inflamm Dis. 2021 Dec	Original Article
144	Hikosaka-Kuniishi M, Yamane T, Isono K, et al.	幹細胞発生学	Isolation of CD35(+) follicular dendritic cells and its role in the differentiation from B cells to IgA(+)GL7(+) cells	Immunol Lett. 2022 Mar	Original Article
145	Matsuyama Y, Nakamura T, Yoshida K, et al.	整形外科	Role of the Prognostic Nutritional Index in Patients With Soft-tissue Sarcoma	In Vivo. 2021 Jul-Aug	Original Article
146	Ishiyama M, Kurita T, Nakamura S, et al.	循環器・腎臓内科	Prognostic importance of acute phase extracellular volume evaluated by cardiac magnetic resonance imaging for patients with acute myocardial infarction	Int J Cardiovasc Imaging. 2021 Nov	Original Article
147	Kondo M, Ito A, Matsushima Y, et al.	皮膚科	Alternation in the cutaneous microbiome of herpes zoster lesion in a patient with severe coronavirus disease 2019	Int J Dermatol. 2021 Dec	Original Article
148	Nakamoto M, Nakagawa T, Murata M, et al.	精神科神経科	Impacts of Dual-Income Household Rate on Suicide Mortalities in Japan	Int J Environ Res Public Health. 2021 May 25	Original Article

149	Shiroyama T, Fukuyama K, Okada M.	精神科神経科	Effects of Financial Expenditure of Prefectures/Municipalities on Regional Suicide Mortality in Japan	Int J Environ Res Public Health. 2021 Aug 16	Original Article
150	Kato D, Kawachi I, Saito J, et al.	家庭医療学	Complex Multimorbidity and Incidence of Long-Term Care Needs in Japan: A Prospective Cohort Study	Int J Environ Res Public Health. 2021 Oct 7	Original Article
151	Kato H, Hamada Y.	薬剤部	Amikacin Therapy in Japanese Pediatric Patients: Narrative Review	Int J Environ Res Public Health. 2022 Feb 10	Review
152	Fukuyama K, Nakano T, Shiroyama T, et al.	精神科神経科	Chronic Administrations of Guanfacine on Mesocortical Catecholaminergic and Thalamocortical Glutamatergic Transmissions	Int J Mol Sci. 2021 Apr 16	Original Article
153	Shiroyama T, Fukuyama K, Okada M.	精神科神経科	Distinct Effects of Escitalopram and Vortioxetine on Astroglial L-Glutamate Release Associated with Connexin43	Int J Mol Sci. 2021 Sep 16	Original Article
154	Nakanishi T, Mizutani K, Iida S, et al.	皮膚科	Janus Kinase Inhibitors Ameliorated Gastrointestinal Amyloidosis and Hypoalbuminemia in Persistent Dermatitis Mouse Model	Int J Mol Sci. 2021 Dec 21	Original Article
155	Fukuyama K, Okada M.	精神科神経科	Effects of Atypical Antipsychotics, Clozapine, Quetiapine and Brexpiprazole on Astroglial Transmission Associated with Connexin43	Int J Mol Sci. 2021 May 25	Original Article
156	Ianaka K, Tanaka H, Tachibana R, et al.	産科婦人科	Tadalafil Treatment of Mice with Fetal Growth Restriction and Preeclampsia Improves Placental mTOR Signaling	Int J Mol Sci. 2022 Jan 27	Original Article
157	Okamoto R, Hashizume R, Suzuki N, et al.	循環器・腎臓内科	Serum-Induced Expression of Brain Natriuretic Peptide Contributes to Its Increase in Patients with HFpEF	Int J Mol Sci. 2022 Mar 10	Original Article
158	Nishimura M, Fuchino H, Takayanagi K, et al.	統合薬理学	Toxicity of Jegosaponins A and B from <i>Styrax japonica</i> Siebold et al. Zuccarini in Prostate Cancer Cells and Zebrafish Embryos Resulting from Increased Membrane Permeability	Int J Mol Sci. 2021 Jun 14	Original Article
159	Appiah MG, Park EJ, Akama Y, et al.	分子病態学	Cellular and Exosomal Regulations of Sepsis-Induced Metabolic Alterations	Int J Mol Sci. 2021 Aug 2	Review
160	Imanaka-Yoshida K.	修復再生病理学	Tenascin-C in Heart Diseases-The Role of Inflammation	Int J Mol Sci. 2021 May 29	Review
161	Watanabe T.	個別化がん免疫治療学	The Tumor Microenvironment in Follicular Lymphoma: Its Pro-Malignancy Role with Therapeutic Potential	Int J Mol Sci. 2021 May 19	Review
162	Maruyama K, Imanaka-Yoshida K.	修復再生病理学	The Pathogenesis of Cardiac Fibrosis: A Review of Recent Progress	Int J Mol Sci. 2022 Feb 27	Review
163	Suzuki H, Kawakita F, Asada R.	脳神経外科	Neuroelectric Mechanisms of Delayed Cerebral Ischemia after Aneurysmal Subarachnoid Hemorrhage	Int J Mol Sci. 2022 Mar 13	Review
164	Ushida K, Akeda K, Momosaki R, et al.	麻酔科	Intermittent pain in patients with chronic low back pain is associated with abnormalities in muscles and fascia	Int J Rehabil Res. 2022 Mar 1	Original Article
165	Watanabe S, Kondo M, Ichishi M, et al.	皮膚科	Eosinophilic fasciitis induced by a game of drumming probably via type 2 innate immunity	Int J Rheum Dis. 2022 Mar	Case report
166	Hamada Y, Tanaka K, Horiki N, et al.	消化器・肝臓内科	Early Uvular Cancer Detected by Esophagogastroduodenoscopy	Intern Med. 2022 Mar 12	Original Article
167	Aonuma K, Yamamoto Y, Tamada T, et al.	リウマチ・膠原病センター	Pneumatosis Intestinalis Developed in a Patient with Giant Cell Arteritis While in a Clinically Sustained Remission Phase	Intern Med. 2021 Nov 27	Original Article
168	Saiki R, Katayama K, Kitano M, et al.	循環器・腎臓内科	A Perihilar Variant of Focal Segmental Glomerulosclerosis Due to De novo Branchio-oto-renal Syndrome: A Case Report	Intern Med. 2021 Dec 4	Original Article
169	Suzuki K, Yoshida H, Esumi R, et al.	救命救急・総合集中治療センター	Esophageal Perforation Accompanying Mediastinitis in Blunt Trauma in a Patient with Thoracic Osteophytes	Intern Med. 2022 Feb 8.	Original Article
170	Shiraishi M, Matsuura K, Nishiguchi Y, et al.	脳神経内科	Deep Brain Stimulation in a Patient with Parkinson's Disease and Cortical Superficial Siderosis	Intern Med. 2022 Mar 26.	Original Article
171	Ito Y, Yamamoto Y, Suzuki Y, et al.	リウマチ・膠原病センター	Clinical and Serological Features and Pregnancy Outcomes in Women with Polymyositis/Dermatomyositis: A Case-based Review	Intern Med. 2022 Jan 15	Case report
172	Hiramatsu D, Ogihara Y, Matsumoto T, et al.	循環器・腎臓内科	Endovascular Treatment for Lower-extremity Arterial Thrombosis in a Patient with Congenital Afibrinogenemia and a History of Bleeding Complications	Intern Med. 2022 Feb 1	Case report
173	Nishiguchi Y, Matsuyama H, Shindo A, et al.	脳神経内科	Cerebral Embolism Associated with Calcified Amorphous Tumor: A Review of Cerebral Infarction Cases	Intern Med. 2021 Jul 15	Review

174	Ohtsuka J, Imai M, Fukumura M, et al.	感染症制御医学・分子遺伝学	Non-propagative human parainfluenza virus type 2 nasal vaccine robustly protects the upper and lower airways against SARS-CoV-2	iScience. 2021 Dec 17	Original Article
175	Fujikawa H, Okugawa Y, Yamamoto A, et al.	消化管・小児外科	Cumulative C-reactive Protein in the Perioperative Period as a Novel Marker for Oncological Outcome in Patients with Colorectal Cancer Undergoing Curative Resection	J Anus Rectum Colon. 2021 Jul 29	Original Article
176	Goto M, Matsumine A, Yamaguchi S, et al.	整形外科	Osteoconductivity of bioactive Ti-6Al-4V implants with lattice-shaped interconnected large pores fabricated by electron beam melting	J Biomater Appl. 2021 Apr	Original Article
177	Nakamori S, Dohi K.	循環器・腎臓内科	Myocardial tissue imaging with cardiovascular magnetic resonance	J Cardiol. 2022 Mar 1	Review
178	Nakaya H, Okamoto R, Oginohara Y, et al.	循環器・腎臓内科	Giant deep vein thrombus complicating endovascular cooling therapy after cardiac arrest in a boy with hypertrophic cardiomyopathy	J Cardiol Cases. 2021 Feb 19	Case report
179	Yamamoto N, Ito H, Inoue K, et al.	心臓血管外科	Impact of valvuloarterial impedance on left ventricular reverse remodeling after aortic valve neocuspidization	J Cardiothorac Surg. 2022 Jan 29	Original Article
180	Nakamura S, Ishida M, Nakata K, et al.	放射線科	Long-term prognostic value of whole-heart coronary magnetic resonance angiography	J Cardiovasc Magn Reson. 2021 May 17	Original Article
181	Ishii K, Nakagawa Y, Matsuda C, et al.	腫瘍病理学	Heterogeneous induction of an invasive phenotype in prostate cancer cells by coculturing with patient-derived fibroblasts	J Cell Biochem. 2021 Jun	Original Article
182	Sumiyoshi M, Kawamoto E, Nakamori Y, et al.	分子病態学	Elevated Plasma Soluble PD-L1 Levels in Out-of-Hospital Cardiac Arrest Patients	J Clin Med. 2021 Sep 16	Original Article
183	Matsumoto R, Motomura E, Fukuyama K, et al.	精神科神経科	Determining What Changed Japanese Suicide Mortality in 2020 Using Governmental Database	J Clin Med. 2021 Nov 7	Original Article
184	Akeda K, Ohishi K, Takegami N, et al.	整形外科	Platelet-Rich Plasma Releasate versus Corticosteroid for the Treatment of Discogenic Low Back Pain: A Double-Blind Randomized Controlled Trial	J Clin Med. 2022 Jan 7	Original Article
185	Sugimoto M, Sampa K, Tsukitome H, et al.	眼科	Trends in the Prevalence and Progression of Diabetic Retinopathy Associated with Hyperglycemic Disorders during Pregnancy in Japan	J Clin Med. 2021 Dec 29	Original Article
186	Kondo M, Noma H, Shimura M, et al.	眼科	Background Factors Affecting Visual Acuity at Initial Visit in Eyes with Central Retinal Vein Occlusion: Multicenter Study in Japan	J Clin Med. 2021 Nov 29	Original Article
187	Yamanaka K.	皮膚科	Special Issue: "Skin Disease and Comorbidities"	J Clin Med. 2021 Dec 9	Others
188	Ogawa S, Hayashi K, Nakao H, et al.	看護学	Factors that Associate Japanese University Students' Use of Rear Seat Belts on General Roads and Expressways	J Community Health. 2021 Jun	Original Article
189	Isono K, Takahashi E, Miyoshi I, et al.	幹細胞発生学	Simultaneous Fluorescent Identification of Odontoblasts and Ameloblasts	J Dent Res. 2021 May	Original Article
190	Kondo M, Matsushima Y, Umaoka A, et al.	皮膚科	The presence of Tularemia infection in patients with Japanese spotted fever	J Dermatol. 2021 Aug	Original Article
191	Kondo M, Taniguchi T, Umaoka A, et al.	皮膚科	Immunoglobulin G levels against Staphylococcus aureus maintained before and after treatment of severe atopic dermatitis	J Dermatol. 2021 Jun	Original Article
192	Matsushima Y, Mizutani K, Iida S, et al.	皮膚科	Severe skin inflammation leads to salivary gland atrophy and dysfunction	J Dermatol. 2022 Jun	Original Article
193	Kondo M, Matsushima Y, Nakanishi T, et al.	皮膚科	A novel transmission of Aeromonas hydrophila via tick bites	J Dermatol. 2022 Jul	Original Article
194	Sugioka K, Goto H, Sugita K, et al.	皮膚科	Palisaded neutrophilic granulomatous dermatitis, interstitial granulomatous dermatitis and IgA vasculitis associated with incomplete Sjögren's syndrome	J Dermatol. 2021 Apr	Case report
195	Yamanaka K, Yamamoto O, Honda T.	皮膚科	Pathophysiology of psoriasis: A review	J Dermatol. 2021 Jun	Review
196	Ishiyama M, Sugiura E, Ito H, et al.	循環器・腎臓内科	Refractory exercise-induced severe mitral regurgitation in a patient with hypertrophic cardiomyopathy	J Echocardiogr. 2021 Jul 1.	Original Article
197	Tanaka H, Mackenbach JP, Kobayashi Y.	公衆衛生・産業医学	Estimation of socioeconomic inequalities in mortality in Japan using national census-linked longitudinal mortality data	J Epidemiol. 2021 Oct 9	Original Article
198	Seo N, Nakamura J, Kaneda T, et al.	個別化がん免疫治療学	Distinguishing functional exosomes and other extracellular vesicles as a nucleic acid cargo by the anion-exchange method	J Extracell Vesicles. 2022 Mar	Original Article
199	Yasuma T, Toda M, Kobori H, et al.	免疫学	Subcritical Water Extracts from Agaricus blazei Murrill's Mycelium Inhibit the Expression of Immune Checkpoint Molecules and Axl Receptor	J Fungi (Basel). 2021 Jul 23	Original Article

200	Shigefuku R, Iwasa M, Eguchi A, et al.	消化器・肝臓内科	Serum copeptin level is a biomarker associated with ascites retention and the formation of a portosystemic shunt in chronic liver disease	J Gastroenterol Hepatol. 2021 Apr	Original Article
201	Gaowa A, Park EJ, Kawamoto E, et al.	分子病態学	Recombinant soluble thrombomodulin accelerates epithelial stem cell proliferation in mouse intestinal organoids and promotes the mucosal healing in colitis	J Gastroenterol Hepatol. 2021 Nov	Original Article
202	Kuriyama N, Komatsubara H, Nakagawa Y, et al.	肝胆膵・移植外科	Impact of Combined Vascular Resection and Reconstruction in Patients with Advanced Perihilar Cholangiocarcinoma	J Gastrointest Surg. 2021 Dec	Original Article
203	Okita Y, Ohi M, Kitajima T, et al.	消化管・小児外科	Clinical Discrimination of Chronic Pouchitis After Ileal Pouch-Anal Anastomosis in Patients with Ulcerative Colitis	J Gastrointest Surg. 2021 Aug;25(8):2047-2054. doi: 10.1007/s11605-020-04842-w. Epub 2020 Nov 2.	Original Article
204	Hattori Y, Hiramatsu M, Isowa T, et al.	看護学	The Impact of Cognitive Impairment on Disaster Preparedness: A Cross-sectional Study of Older Adults over the Age of 75 Requiring Special Care in Japan	J Gerontol Soc Work. 2022 Jul	Original Article
205	Kondo E, Yoshida K, Tabata T, et al.	産科婦人科	Comparison of treatment outcomes of surgery and radiotherapy, including concurrent chemoradiotherapy for stage Ib2-IIb cervical adenocarcinoma patients: a retrospective study	J Gynecol Oncol. 2022 Mar	Original Article
206	Inoue H, Eguchi A, Kobayashi Y, et al.	消化器・肝臓内科	Extracellular vesicles from pancreatic ductal adenocarcinoma endoscopic ultrasound-fine needle aspiration samples contain a protein barcode	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2022 Mar	Original Article
207	Kato H, Kamei K, Suto H, et al.	肝胆膵・移植外科	Incidence and risk factors of nonalcoholic fatty liver disease after total pancreatectomy: A first multicenter prospective study in Japan	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2022 Apr	Original Article
208	Hirai T, Yamaga R, Ishikawa Y, et al.	薬剤部	Effect of high-dose sulfamethoxazole/trimethoprim and glucocorticoid use on hyperkalemic event: A retrospective observational study	J Infect Chemother. 2021 Nov	Original Article
209	Kato H, Hagihara M, Shibata Y, et al.	薬剤部	Comparison of mortality between echinocandins and polyenes for an initial treatment of candidemia: A systematic review and meta-analysis	J Infect Chemother. 2021 Nov	Others
210	Kato H, Yamagishi Y, Hagihara M, et al.	薬剤部	Systematic review and meta-analysis for impacts of oral antibiotic treatment on pregnancy outcomes in chronic endometritis patients	J Infect Chemother. 2022 May	Others
211	Uchida A, Yasuma T, Takeshita A, et al.	糖尿病・内分泌内科	Oral Limonite Supplement Ameliorates Glucose Intolerance in Diabetic and Obese Mice	J Inflamm Res. 2021 Jul 9	Original Article
212	Asada R, Suzuki H.	脳神経外科	Osteopontin in post-subarachnoid hemorrhage pathologies	J Integr Neurosci. 2022 Mar 23	Review
213	Miyazaki K, Taguchi T, Takemura Y.	名張地域医療学講座	Effect of Daily Multidisciplinary Team Reflection in Ambulatory Care: A Qualitative Analysis	J Multidiscip Healthc. 2022 Feb 22	Original Article
214	Enomoto N, Tanaka H, Katsuragi S, et al.	産科婦人科	Pregnancy-associated hemorrhagic stroke: A nationwide survey in Japan	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Jun	Original Article
215	Hagimoto M, Tanaka H, Osuga Y, et al.	産科婦人科	Nationwide survey (Japan) on spontaneous hemoperitoneum in pregnancy	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Aug	Original Article
216	Tanaka H, Kamiya CA, Horiuchi C, et al.	産科婦人科	Aortic dissection during pregnancy and puerperium: A Japanese nationwide survey	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Apr	Original Article
217	Takakura S, Tanaka H, Tanaka K, et al.	産科婦人科	Pulmonary thromboembolism during pregnancy and puerperium: Comparison of survival and death cases	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Apr	Original Article
218	Yamaguchi M, Takakura S, Enomoto N, et al.	産科婦人科	Comparison of perinatal outcomes between controlled-release dinoprostone vaginal delivery system (PROPESS) and metreurynter for cervical ripening in labor induction: A retrospective single-center study in Japan	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Dec	Original Article
219	Yoshida K, Kondo E, Matsumoto T, et al.	産科婦人科	Laparoscopic retroperitoneal para-aortic lymph node biopsy in advanced cervical cancer with pelvic lymph node metastases: A single-center prospective study	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Nov	Original Article
220	Matsumoto T, Banda CH, Kondo E, et al.	産科婦人科	Laparoscopic repair of segmental obturator nerve injury defect using an artificial nerve conduit: A case report	J Obstet Gynaecol Res. 2021 Nov	Case report
221	Akeda K, Takegami N, Yamada J, et al.	整形外科	Central Sensitization in Chronic Low Back Pain: A Population-Based Study of a Japanese Mountain Village	J Pain Res. 2021 May 18	Original Article
222	Hasegawa M, Tone S, Naito Y, et al.	整形外科	Possible Neuropathic Pain in Patients with Osteoarthritis of the Knee Before and After Total Knee Arthroplasty	J Pain Res. 2021 Sep 23	Original Article
223	Shimada K, Toriyabe K, Kitamura A, et al.	産科婦人科	Primary cytomegalovirus infection during pregnancy and congenital infection: a population-based, mother-child, prospective cohort study	J Perinatol. 2021 Oct	Original Article
224	Banda CH, Narushima M, Mitsui K, et al.	形成外科	Posterior auricular artery free flap reconstruction of the retroauricular sulcus in microtia repair	J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2021 Sep	Original Article

225	Banda CH, Narushima M, Mitsui K, et al.	形成外科	Donor site morbidity of postauricular free flaps and full thickness skin grafts	J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2021 Sep	Original Article
226	Matsui C, Banda CH, Okada Y, et al.	形成外科	Shaping the future of microsurgery: Combination of exoscope and smart glasses	J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2022 Feb	Original Article
227	Nakajima K, Kato N, Chino S, et al.	放射線科	Therapeutic window for obtaining favorable remodeling after thoracic endovascular aortic repair of type B aortic dissection	J Vasc Surg. 2022 Mar	Original Article
228	Mitsui K, Narushima M, Ishiura R, et al.	形成外科	Dual imaging lymphangiography guided treatment of infantile chylothorax	J Vasc Surg Cases Innov Tech. 2021 Jul 1	Case report
229	Ino A, Nakamori S, Dohi K.	循環器・腎臓内科	A Woman in Her 70s With Hypotension, Diffuse ST-Elevation, Murmurs, and an Intracardiac Mass	JAMA Cardiol. 2021 Oct 1	Case report
230	Hamada Y, Tanaka K, Baba Y, et al.	消化器・肝臓内科	Primary rectal squamous cell carcinoma resembling a submucosal tumor	JGH Open. 2021 Feb 26	Original Article
231	Hamada Y, Ikenoyama Y, Baba Y, et al.	消化器・肝臓内科	Solitary rectal metastasis of prostate cancer resembling primary colorectal cancer	JGH Open. 2021 Sep 2	Original Article
232	Tamai Y, Iwasa M, Eguchi A, et al.	消化器・肝臓内科	Rifaximin ameliorates intestinal inflammation in cirrhotic patients with hepatic encephalopathy	JGH Open. 2021 Jun 23	Original Article
233	Tamai Y, Tanaka H, Fujimori M, et al.	消化器・肝臓内科	Successful endoscopic cyanoacrylate injection therapy for ruptured duodenal varices immediately after balloon-occluded retrograde transvenous obliteration	JGH Open. 2021 Nov 18	Case report
234	Iwasa M, Shigefuku R, Eguchi A, et al.	消化器・肝臓内科	Update on blood-based biomarkers for chronic liver diseases prognosis: Literature review and institutional experience	JGH Open. 2021 Oct 30	Review
235	Yamada R, Isaji S, Fujii T, et al.	臨床研究開発センター	Improving the Prognosis of Pancreatic Cancer Through Early Detection: Protocol for a Prospective Observational Study	JMIR Res Protoc. 2021 Oct 22	Original Article
236	Hagi T, Nakamura T, Nagano A, et al.	整形外科	Clinical outcome in patients who underwent amputation due to extremity soft tissue sarcoma: Tokai Musculoskeletal Oncology Consortium study	Jpn J Clin Oncol. 2022 Feb 5	Original Article
237	Katayama K, Nishikawa K, Hane A, et al.	循環器・腎臓内科	Mother-Son Kidney Transplantation in Patients With X-Linked Alport Syndrome	Kidney Int Rep. 2021 Mar 12	Case report
238	Hasegawa M, Naito Y, Tone S, et al.	整形外科	High rates of outliers in computer-assisted high tibial osteotomy with excellent mid-term outcomes	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2021 Nov 5.	Original Article
239	Hasegawa M, Naito Y, Tone S, et al.	整形外科	Correction to: High rates of outliers in computer-assisted high tibial osteotomy with excellent mid-term outcomes	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc. 2022 Feb 3.	Others
240	Kawano Y, Motomura E, Inui K, et al.	精神科神経科	Effects of Magnitude of Leading Stimulus on Prepulse Inhibition of Auditory Evoked Cerebral Responses: An Exploratory Study	Life (Basel). 2021 Sep 28	Original Article
241	Yoshio Y, Hayashi T, Tokiwa S, et al.	腎泌尿器外科	Predictive urodynamic factors for de novo stress urinary incontinence after laparoscopic sacrocolpopexy for pelvic organ prolapse	Low Urin Tract Symptoms. 2021 Oct	Original Article
242	Sasaki T, Nishikawa K, Kato M, et al.	腎泌尿器外科	Neoadjuvant Chemohormonal Therapy before Radical Prostatectomy for Japanese Patients with High-Risk Localized Prostate Cancer	Med Sci (Basel). 2021 Apr 9	Original Article
243	Magawa S, Nii M, Sakakura Y, et al.	産科婦人科	Appropriate Method of Administering Vasopressors for Maternal Hypotension Associated with Combined Spinal Epidural Anesthesia in Elective Cesarean Section: Impact on Postnatal Respiratory Support for Newborns	Medicina (Kaunas). 2022 Mar 8	Original Article
244	Akeda K, Takegami N, Yamada J, et al.	整形外科	Platelet-Rich Plasma-Release (PRPr) for the Treatment of Discogenic Low Back Pain Patients: Long-Term Follow-Up Survey	Medicina (Kaunas). 2022 Mar 16	Original Article
245	Takakura S, Tanaka H, Enomoto N, et al.	産科婦人科	The Successful Use of Nitroglycerin for Uterine Hyperstimulation with Fetal Heart Rate Abnormality Caused by a Controlled-Release Dinoprostone Vaginal Delivery System (PROPESS): A Case Report	Medicina (Kaunas). 2021 May 12	Original Article
246	Abdel-Hamid AM, D'Alessandro-Gabazza CN.	免疫学	Complete Genome Sequences of Three Staphylococcus haemolyticus Strains Isolated from the Lung of a TGF-1 Transgenic Mouse with Lung Fibrosis	Microbiol Resour Anounc. 2022 Apr 21	Original Article
247	Yasuma T, Toda M, Abdel-Hamid AM, et al.	免疫学	Degradation Products of Complex Arabinoxylans by Bacteroides intestinalis Enhance the Host Immune Response	Microorganisms. 2021 May 22	Original Article
248	Asano T, Tsujii M, Iino T, et al.	整形外科	Pathological features of reinnervated skeletal muscles after crush injury of the sciatic nerve in ob/ob mice	Muscle Nerve. 2021 Sep	Original Article
249	Mori Y, Kobayashi H, Fujita Y, et al.	環境分子医学	Mechanism of reactive oxygen species generation and oxidative DNA damage induced by acryloylhydroxamic acid, a putative metabolite of acrylamide	Mutat Res Genet Toxicol Environ Mutagen. 2022 Jan	Original Article

250	Tani K, Nagashima KVP, Kanno R, et al.	個別化がん免疫治療学	A previously unrecognized membrane protein in the Rhodobacter sphaeroides LH1-RC photocomplex	Nat Commun. 2021 Nov 2	Original Article
251	D'Alessandro-Gabazza CN, Yasuma T, Kobayashi T, et al.	免疫学	Inhibition of lung microbiota-derived proapoptotic peptides ameliorates acute exacerbation of pulmonary fibrosis	Nat Commun. 2022 Mar 23	Original Article
252	Miura Y, Suzuki Y, Kanamaru H, et al.	脳神経外科	Higher Non-fasting Serum Triglyceride Preceding the Carotid Stenosis Progression	Neurol Med Chir (Tokyo). 2021 Jul 15	Original Article
253	Watanabe T, Motomura E, Kawano Y, et al.	中央検査部	Electrical field distribution of Change-N1 and its prepulse inhibition	Neurosci Lett. 2021 Apr 23;751	Original Article
254	Fujii S, Motomura E, Inui K, et al.	中央検査部	Weaker prepulse exerts stronger suppression of a change-detecting neural circuit	Neurosci Res. 2021 Sep	Original Article
255	Kanamaru H, Kawakita F, Nishikawa H, et al.	脳神経外科	Clarithromycin Ameliorates Early Brain Injury After Subarachnoid Hemorrhage via Suppressing Periostin-Related Pathways in Mice	Neurotherapeutics. 2021 Jul	Original Article
256	Matsuyama H, Matsuura K, Ishikawa H, et al.	脳神経内科	Correlation between Serum Zinc Levels and Levodopa in Parkinson's Disease	Nutrients. 2021 Nov 17	Original Article
257	Eguchi A, Iwasa M, Tamai Y, et al.	消化器・肝臓内科	Branched-chain amino acids protect the liver from cirrhotic injury via suppression of activation of lipopolysaccharide-binding protein, toll-like receptor 4, and signal transducer and activator of transcription 3, as well as Enterococcus faecalis translocation	Nutrition. 2021 Jun	Original Article
258	Nishimura Y, Yamakawa D, Uchida K, et al.	統合薬理学	Primary cilia and lipid raft dynamics	Open Biol. 2021 Aug	Review
259	Nishikawa H, Fujimoto M, Tanioka S, et al.	脳神経外科	Novel Transdural Epiarachnoid Approach for Large Central Disk Herniation in Upper Lumbar Spine	Oper Neurosurg (Hagerstown). 2022 Jan 1	Original Article
260	Kondo M, Yamanaka K.	皮膚科	Subcutaneous Aspergillus nodule with cutaneous Enterococcus infection	Oxf Med Case Reports. 2021 Sep 13	Case report
261	Okada T, Suzuki H, Travis ZD, et al.	脳神経外科	SPARC Aggravates Blood-Brain Barrier Disruption via Integrin $\alpha$ 3/MAPKs/MMP-9 Signaling Pathway after Subarachnoid Hemorrhage	Oxid Med Cell Longev. 2021 Nov 11	Original Article
262	Nishimura Y, Kanda Y, Sone H, et al.	統合薬理学	Oxidative Stress as a Common Key Event in Developmental Neurotoxicity	Oxid Med Cell Longev. 2021 Jul 19	Review
263	Murata Y, Mizuno S, Kishiwada M, et al.	肝胆膵・移植外科	Clinical significance and predictors of complete or near-complete histological response to preoperative chemoradiotherapy in patients with localized pancreatic ductal adenocarcinoma	Pancreatology. 2021 Dec	Original Article
264	Yuda M, Kaneko I, Murata Y, et al.	医動物・感染医学	Mechanisms of triggering malaria gametocytogenesis by AP2-G	Parasitol Int. 2021 Oct	Original Article
265	Matsuura K, Ii Y, Maeda M, et al.	脳神経内科	Neuromelanin-sensitive magnetic resonance imaging in disease differentiation for parkinsonism or neurodegenerative disease affecting the basal ganglia	Parkinsonism Relat Disord. 2021 Jun	Original Article
266	Masumoto D, Yano K, Matsui H, et al.	医学・看護学教育センター	Change in children's perception of cancer in the last 10 years in Japan	Pediatr Int. 2021 Jun 22	Original Article
267	Inoue M, Uchida K, Matsushita K, et al.	消化管・小児外科	Incisional negative pressure wound therapy for perineal wound in Crohn's disease	Pediatr Int. 2021 Apr	Original Article
268	Iwamoto S, Hori H, Sakata K, et al.	小児・AYAがんトータルケアセンター	Impact of a multi-professional expert team on EOL care of children with cancer	Pediatr Int. 2021 Dec	Original Article
269	Higuchi A, Wakai E, Tada T, et al.	統合薬理学	Generation of a Transgenic Zebrafish Line for In Vivo Assessment of Hepatic Apoptosis	Pharmaceuticals (Basel). 2021 Oct 31	Original Article
270	Fukuyama K, Okada M.	精神科神経科	Effects of an Atypical Antipsychotic, Zotepine, on Astroglial L-Glutamate Release through Hemichannels: Exploring the Mechanism of Mood-Stabilising Antipsychotic Actions and Antipsychotic-Induced Convulsion	Pharmaceuticals (Basel). 2021 Oct 31	Original Article
271	Hirakawa K, Yoshida M, Hirano T, et al.	放射線科	Photosensitized Protein Damage by DiethyleneglycoxyP(V)tetrakis(p-n-butoxyphenyl)porphyrin Through Electron Transfer: Activity Control Through Self-aggregation and Dissociation	Photochem Photobiol. 2022 Mar	Original Article
272	Takafuji M, Kitagawa K, Nakamura S, et al.	放射線科	Hyperemic myocardial blood flow in patients with atrial fibrillation before and after catheter ablation: A dynamic stress CT perfusion study	Physiol Rep. 2021 Nov	Original Article
273	Wakai E, Ikemura K, Kato C, et al.	統合薬理学	Effect of number of medications and complexity of regimens on medication adherence and blood pressure management in hospitalized patients with hypertension	PLoS One. 2021 Jun 10	Original Article



274	Maeda K, Kuriyama N, Nakagawa Y, et al.	肝胆膵・移植外科	Optimal management of peripancreatic fluid collection with postoperative pancreatic fistula after distal pancreatectomy: Significance of computed tomography values for predicting fluid infection	PLoS One. 2021 Nov 9	Original Article
275	Murata Y, Ogura T, Hayasaki A, et al.	肝胆膵・移植外科	Predictive risk factors for early recurrence in patients with localized pancreatic ductal adenocarcinoma who underwent curative-intent resection after preoperative chemoradiotherapy	PLoS One. 2022 Apr 4	Original Article
276	Yamada J, Akeda K, Takegami N, et al.	整形外科	Novel elemental grading system for radiographic lumbar spondylosis in a population based-cohort study of a Japanese mountain village	PLoS One. 2022 Jun 28	Original Article
277	Takafuji M, Kitagawa K, Ishida M, et al.	放射線科	Clinical Validation of the Accuracy of Absolute Myocardial Blood Flow Quantification with Dual-Source CT Using (15)O-Water PET	Radiol Cardiothorac Imaging. 2021 Oct 28	Original Article
278	Takeuchi H, Yamamoto M, Fukui M, et al.	産科婦人科	Single-cell profiling of transcriptomic changes during in vitro maturation of human oocytes	Reprod Med Biol. 2022 May 9	Original Article
279	Esumi R, Kaneko T, Ito A, et al.	救命救急・総合集中治療センター	Anticoagulant-free venovenous extracorporeal membrane oxygenation for diffuse alveolar hemorrhage with bowel bleeding caused by antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis: A case report	Respir Med Case Rep. 2021 Sep 11	Case report
280	Kuzuhara S.	脳神経内科	"Endemic paraplegia of Koza in Kii" in Honcho Koji Innen Shu published in 1689 is probably the earliest description of amyotrophic lateral sclerosis of Kii Peninsula: Presentation of the original and investigation of factuality	Rinsho Shinkeigaku. 2021 Dec 22	Original Article
281	Obeng G, Park EJ, Appiah MG, et al.	分子病態学	miRNA-200c-3p targets talin-1 to regulate integrin-mediated cell adhesion	Sci Rep. 2021 Nov 3	Original Article
282	Nishi T, Shinzawa N, Yuda M, et al.	医動物・感染医学	Highly efficient CRISPR/Cas9 system in Plasmodium falciparum using Cas9-expressing parasites and a linear donor template	Sci Rep. 2021 Sep 16	Original Article
283	Magawa S, Lear CA, Beacom MJ, et al.	産科婦人科	Fetal heart rate variability is a biomarker of rapid but not progressive exacerbation of inflammation in preterm fetal sheep	Sci Rep. 2022 Feb 2	Original Article
284	Hachiya K, Masuya M, Kuroda N, et al.	血液・腫瘍内科	Irbesartan, an angiotensin II type 1 receptor blocker, inhibits colitis-associated tumourigenesis by blocking the MCP-1/CCR2 pathway	Sci Rep. 2021 Oct 7	Original Article
285	Tanoue A, Katayama K, Ito Y, et al.	循環器・腎臓内科	Podocyte-specific Crb2 knockout mice develop focal segmental glomerulosclerosis	Sci Rep. 2021 Oct 15	Original Article
286	Kato N, Muraga K, Hirata Y, et al.	脳神経内科	Brain magnetic resonance imaging and cognitive alterations after ablation in patients with atrial fibrillation	Sci Rep. 2021 Sep 23	Original Article
287	Sugimoto M, Kondo M, Yasuma T, et al.	眼科	Increased expression of Protein S in eyes with diabetic retinopathy and diabetic macular edema	Sci Rep. 2021 May 17	Original Article
288	Shimada Y, Terasawa M, Okazaki F, et al.	統合薬理学	Rhamnan sulphate from green algae Monostroma nitidum improves constipation with gut microbiome alteration in double-blind placebo-controlled trial	Sci Rep. 2021 Jul 5	Original Article
289	Maruyama K, Naemura K, Yoshihara K, et al.	修復再生病理学	Surgical protocol for permanent ligation of the left anterior descending coronary artery in mice to generate a model of myocardial infarction	STAR Protoc. 2021 Aug 26	Original Article
290	Kawajiri J, Nagata K, Nakamura A, et al.	痛みセンター	Clinical utility of oral management in allogeneic hematopoietic stem cell transplantation recipients: microbiological evidence based on molecular analysis of oral bacteria	Support Care Cancer. 2022 Jan	Original Article
291	Kuriyama N, Maeda K, Komatsubara H, et al.	肝胆膵・移植外科	The usefulness of modified splenic hilum hanging maneuver in laparoscopic splenectomy, especially for patients with huge spleen: a case-control study with propensity score matching	Surg Endosc. 2022 Feb	Original Article
292	Hamada Y, Tanaka K, Hattori A, et al.	消化器・肝臓内科	Clinical utility of endoscopic submucosal dissection using the pocket-creation method with a HookKnife and preoperative evaluation by endoscopic ultrasonography for the treatment of rectal neuroendocrine tumors	Surg Endosc. 2022 Jan	Original Article
293	Okugawa Y, Toiyama Y, Fujikawa H, et al.	消化管・小児外科	Cumulative perioperative lymphocyte/C-reactive protein ratio as a predictor of the long-term outcomes of patients with colorectal cancer	Surg Today. 2021 Dec	Original Article
294	Yamamoto A, Toiyama Y, Okugawa Y, et al.	消化管・小児外科	Clinical implications of the preoperative lymphocyte C-reactive protein ratio in esophageal cancer patients	Surg Today. 2021 May	Original Article
295	Nakagawa Y, Kato H, Maeda K, et al.	肝胆膵・移植外科	Proximal subtotal pancreatectomy as an alternative to total pancreatectomy for malnourished patients	Surg Today. 2021 Oct	Original Article
296	Shimada K, Toriyabe K, Kitamura A, et al.	産科婦人科	Characteristics and serology of pregnant women with cytomegalovirus immunoglobulin G seroconversion during pregnancy in Japan	Taiwan J Obstet Gynecol. 2021 Jul	Original Article
297	Enomoto N, Tanaka H, Maki S, et al.	産科婦人科	Maternal blood concentration of tadalafil in pregnancy: Comparison of pregnant and non-pregnant women	Taiwan J Obstet Gynecol. 2022 Mar	Original Article

298	Omori K, Nomoto Y, Kawamura T, et al.	放射線科	Endobronchial brachytherapy combined with surgical procedure for synchronous multiple primary lung cancer: A case report	Thorac Cancer. 2021 Apr	Case report
299	Maeda K, Wada H, Shinkai T, et al.	肝胆膵・移植外科	Evaluation of hemostatic abnormalities in patients who underwent major hepatobiliary pancreatic surgery using activated partial thromboplastin time-clot waveform analysis	Thromb Res. 2021 May	Original Article
300	Kuba Y, Kyan H, Azama Y, et al.	小児科	Seroepidemiological study of severe fever with thrombocytopenia syndrome in animals and humans in Okinawa, Japan	Ticks Tick Borne Dis. 2021 Nov	Original Article
301	Asada R, Nakatsuka Y, Kanamaru H, et al.	脳神経外科	Higher Plasma Osteopontin Concentrations Associated with Subsequent Development of Chronic Shunt-Dependent Hydrocephalus After Aneurysmal Subarachnoid Hemorrhage	Transl Stroke Res. 2021 Oct	Original Article
302	Kawakita F, Kanamaru H, Asada R, et al.	脳神経外科	Inhibition of AMPA ( $\alpha$ -Amino-3-Hydroxy-5-Methyl-4-Isoxazole Propionate) Receptor Reduces Acute Blood-Brain Barrier Disruption After Subarachnoid Hemorrhage in Mice	Transl Stroke Res. 2022 Apr	Original Article
303	Tsuji M, Ishida F, Suzuki H.	脳神経外科	Letter to Wall Enhancement, Hemodynamics, and Morphology in Unruptured Intracranial Aneurysms with High Rupture Risk	Transl Stroke Res. 2022 Aug	Original Article
304	Suzuki H.	脳神経外科	Letter to Irreversible Neuronal Damage Begins just After Aneurysm Rupture in Poor-Grade Subarachnoid Hemorrhage Patients	Transl Stroke Res. 2022 Jun	Others
305	Suzuki H, Kawakita F, Asada R, et al.	脳神経外科	Old but Still Hot Target, Glutamate-Mediated Neurotoxicity in Stroke	Transl Stroke Res. 2022 Apr	Others
306	Tanemura A, Maeda K, Shinkai T, et al.	肝胆膵・移植外科	Postoperative Donor Liver Damage Can Predict Recipient Short-Term Survival in Living Donor Liver Transplantation	Transplant Proc. 2022 Mar	Original Article
307	Kasahara K, Inagaki M.	分子生理学	Primary ciliary signaling: links with the cell cycle	Trends Cell Biol. 2021 Dec	Review
308	Park EJ, Myint PK, Appiah MG, et al.	分子病態学	The Spike Glycoprotein of SARS-CoV-2 Binds to $\alpha$ 5 $\beta$ 1 Integrins Expressed on the Surface of Lung Epithelial Cells	Viruses. 2021 Apr 9	Original Article
309	Amexo JX, Negoro M, Kuurdor ED, et al.	公衆衛生・産業医学	Molecular Epidemiology of Norovirus (NoV) Infection in Mie Prefecture: The Kinetics of Norovirus Antigenemia in Pediatric Patients	Viruses. 2022 Jan 18	Original Article
310	Nakamura K, Asanuma K, Shimamoto A, et al.	整形外科	Spontaneous pneumothorax in a 17-year-old male patient with multiple exostoses: A case report and review of the literature	World J Orthop. 2021 Nov 18	Case report
311	Ito A, Yamaguchi D, Kaneda S, et al.	心臓血管外科	Endobronchial brachytherapy as definitive treatment for endobronchial metastasis after surgery of non-small cell lung cancer	World J Surg Oncol. 2021 Nov 7	Case report
312	Miura Y, Kanamaru H, Yasuda R, et al.	脳神経外科	Nonfasting Triglyceride as an Independent Predictor of Carotid Restenosis After Carotid Endarterectomy or Carotid Artery Stenting	World Neurosurg. 2021 Dec	Original Article
313	Yasuda R, Miura Y, Suzuki Y, et al.	脳神経外科	Posterior Communicating Artery-incorporated Internal Carotid-Posterior Communicating Artery Aneurysms Prone to Recur After Coil Embolization	World Neurosurg. 2022 Jun	Original Article

計313件

- 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること（筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。）
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること  
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。  
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article, Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の特定機能病院における所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種別
1					Original Article
2					Case report
3					
~					

計 件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1)倫理審査委員会の開催状況

倫理審査委員会の設置状況	有・無
倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 目的、定義、設置者の責務、委員会等の役割・責務、委員会等の構成及び会議の成立要件等、迅速審査に関すること。	
倫理審査委員会の開催状況	年12回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に 印を付けること。  
2 前年度の実績を記載すること。

(2)利益相反を管理するための措置

利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 目的、委員会の設置、申告、審査、指導等、情報開示、管理、利益相反相談室の設置、研究機関の長の責務に関すること。	
利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年12回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3)臨床研究の倫理に関する講習等の実施

臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年2回
・ 研修の主な内容 ・ 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に関すること(1回) ・ 「臨床研究法」に関すること(1回)	

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

内科専門研修プログラム、小児科専門研修プログラム、皮膚科専門研修プログラム、精神科専門研修プログラム、外科専門研修プログラム、整形外科専門研修プログラム、産婦人科専門研修プログラム、眼科専門研修プログラム、耳鼻咽喉科専門研修プログラム、泌尿器科専門研修プログラム、脳神経外科専門研修プログラム、放射線科専門研修プログラム、麻酔科専門研修プログラム、病理専門研修プログラム、臨床検査専門研修プログラム、救急科専門研修プログラム、リハビリテーション科専門研修プログラム、総合診療専門研修プログラム

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	268人
-------------	------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
山本 憲彦	総合診療科	教授	28年	
土肥 薫	循環器内科	教授	28年	
俵 功	血液内科	教授	28年	
中川 勇人	消化器・肝臓内科	教授	22年	
新堂 晃大	脳神経内科	教授	21年	H26.4.1-H28.3.31休職
小林 哲	呼吸器内科	教授	31年	
水野 聡朗	腫瘍内科	准教授	28年	
村田 智博	腎臓内科	講師	23年	
矢野 裕	糖尿病・内分泌内科	准教授	37年	
鈴木 圭	感染症内科	准教授	20年	
水野 修吾	一般外科	教授	27年	
問山 裕二	消化管外科	教授	25年	
水野 修吾	肝胆膵・移植外科	教授	27年	
庄村 遊	心臓血管外科	准教授	30年	
高尾 仁二	呼吸器外科	教授	38年	
小川 朋子	乳腺外科	教授	33年	
小池 勇樹	小児外科	講師	19年	H27.4.1-H29.3.31休職
湊藤 啓広	整形外科	教授	39年	
池田 智明	産科婦人科	教授	39年	
平山 雅浩	小児科	教授	36年	
岡田 元宏	精神科神経科	教授	31年	
山中 恵一	皮膚科	教授	29年	H15.5.16-H17.6.30休職
井上 貴博	腎泌尿器外科	教授	28年	
近藤 峰生	眼科	教授	31年	H11.1.25-H13.1.25休職
竹内 万彦	耳鼻咽喉・頭頸部外科	教授	37年	
鈴木 秀謙	脳神経外科	教授	32年	
成島 三長	形成外科	教授	21年	

佐久間 肇	放射線科	教授	37年	H5.11.1-H8.3.31休職
渡邊 昌俊	病理診断科	教授	33年	
奥川 喜永	ゲノム診療科	教授	19年	H25.4.1-H27.3.31休職 H27.8.1-H27.12.31休職
賀来 隆治	麻酔科	教授	26年	
賀来 隆治	緩和ケア科	教授	26年	
今井 寛	救急科	教授	38年	
新井 直也	歯科口腔外科	教授	33年	H15.4.1-H16.3.31休職
百崎 良	リハビリテーション科	教授	18年	

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

1 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

1. クリティカルケア研修会

- ・研修の主な内容  
新型コロナウイルス感染症の病態と治療、患者の基本的な診かたと看護、人工呼吸器装着中の患者の看護
- ・研修の期間・実施回数 2021年11月26日（金）～12月16日（木）17日（金）（1回75分）
- ・研修の参加人数 113名

2. 看護部クリニカルラダーレベル、研修

- ・研修の主な内容  
看護師の能力開発・評価のためクリニカルラダーのシステムがある。そのうち、レベルはリーダーシップを発揮し看護実践ができるレベル、レベルではロールモデルとなれるレベルをめざし育成している。レベルでは、看護倫理、リーダーシップ、キャリア開発、看護研究、看護理論、急性期患者の看護、認知患者の看護、安全管理、感染管理、情報管理、経営管理、災害管理について、レベルでは、看護倫理、リーダーシップ、看護研究、安全管理、経営管理について研修を行った。
- ・研修の期間・実施回数  
レベル 6月～3月 30回（1回60分～130分）  
レベル 7月～1月 8回（1回60分～75分）
- ・研修の参加人数  
レベル 696名  
レベル 27名  
ラダー認定者数 レベル 12名、レベル 3名

業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容  
職員研修会：基本理念・基本方針、職員の行動規範、臨床研究、医療安全管理について  
合同研修会：感染管理、医療情報、医療機器、医薬品の安全使用について
- ・研修の期間・実施回数  
職員研修会：令和3年4月21日  
合同研修会：令和3年4月30日
- ・研修の参加人数  
職員研修会：2,068人（e-learning受講を含む）  
合同研修会：2,066人（e-learning受講を含む）

他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

- ・研修の主な内容
- ・研修の期間・実施回数
- ・研修の参加人数

(注) 1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注) 2 「他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。



(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 ②. 現状
管理責任者氏名	病院長 池田 智明
管理担当者氏名	中央放射線部部长 佐久間 肇 薬剂部部长 岩本 卓也 医療安全管理部部长 兼児 敏浩 感染制御部部长 田辺 正樹 臨床工学部部长 竹内 万彦 医療情報管理部部长 佐久間 肇 看護部部长 江藤 由美 医学・病院管理部総務課長 粟生 泰幸 医学・病院管理部経営管理課長 伊藤 利宏 医学・病院管理部医事課長 寺前 利治 医学・病院管理部医療支援課長 柘植 智司

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録	掲げる事項 規則第二十一条の三第一項に	病院日誌	病歴室及びサーバー
		各科診療日誌	病歴室及びサーバー
		処方せん	病歴室、薬剂部及びサーバー
		手術記録	病歴室及びサーバー
		看護記録	病歴室及びサーバー
		検査所見記録	病歴室及びサーバー
		エックス線写真	サーバー
		紹介状	病歴室及びサーバー
病院の管理及び運営に関する諸記録	掲げる事項 規則第二十一条の三第三	従業員数を明らかにする帳簿	総務課
		高度の医療の提供の実績	医事課
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課
		高度の医療の研修の実績	総務課
	掲げる事項 規則第一条の十一第一項	紹介患者に対する医療提供の実績	総務課
		入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療支援課、医療安全管理部
		医療に係る安全管理のための委員会開催状況	総務課、医療支援課、医療安全管理部
掲げる事項 規則第一条の十一第一項	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	総務課、医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療支援課、医療安全管理部	

診療に関する諸記録は全科電子カルテを導入。  
(患者の署名のある同意書及び医師等が手書きした記録は、スキャンしている。)  
なお、診療録の病院外への持ち出しは、本院が定める取扱いにおいて禁止している。

従業員数を明らかにする帳簿は人事給与システムにて管理している。

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染対策のための指針の策定状況	総務課、感染制御部
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	総務課、感染制御部
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	総務課、感染制御部
	第二項	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	総務課、感染制御部
	第一号	医薬品安全管理責任者の配置状況	総務課
	から	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	総務課、薬剤部
	第三号	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
	までに掲げる事項	医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器安全管理責任者の配置状況	総務課
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	総務課、臨床工学部
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	経営管理課、臨床工学部
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部	

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第二項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	総務課、医療安全管理部
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課、感染制御部
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	総務課
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	総務課
		医療安全管理部門の設置状況	総務課、医療安全管理部
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	総務課、医療安全管理部
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	総務課、医療安全管理部、薬剤部
		監査委員会の設置状況	監査チーム、総務課
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	各診療科、医療安全管理部
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療支援課、医療安全管理部
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療支援課、医療安全管理部、総合サポートセンター
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	医療支援課、医療安全管理部
		職員研修の実施状況	総務課
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療支援課、医療安全管理部
管理者が有する権限に関する状況	総務課		
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	総務課		
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	企画総務部総務チーム、総務課		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

## 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

### 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 <input type="radio"/> 2. 現状 <input checked="" type="radio"/>
閲覧責任者氏名	病院長 池田 智明
閲覧担当者氏名	医学・病院管理部総務課長 粟生 泰幸
閲覧の求めに応じる場所	医学・病院管理部総務課総務係
閲覧の手続の概要 閲覧の手続の概要 規程に定められた閲覧申込書を、原則として閲覧を希望する2週間前までに病院長に提出する。 病院長は、前記の申込みを適当と認めるときは、閲覧承認書を交付する。 閲覧に際しては、閲覧担当者が立ち会った上で行う。	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

### ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0	件
閲覧者別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全管理に関する基本的な考え方</li> <li>○安全管理のための委員会、その他医療機関内の組織に関する基本的事項</li> <li>○安全管理のための職員研修に関する基本方針</li> <li>○医療機関内における事故報告書等の医療に係る安全確保のための改善策に関する基本方針</li> <li>○医療事故等発生への対応に関する基本方針</li> <li>○医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針</li> <li>○患者からの相談への対応に関する指針</li> </ul> </li> <li>○その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li> </ul>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置の有無 (有・無)</li> <li>・ 開催状況：年126回</li> <li>・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>○医療安全管理委員会 (年12回) <p>医事法制に関する事項、医療事故の予防に関する事項、医療事故発生時の対策に関する事項、医事紛争の処理に関する事項、医療訴訟に関する事項、死亡事例及び重症合併症事例に関する事項並びに内部通報窓口(医療安全・倫理ポスト)への投書に関する事項を所掌する。</p> </li> <li>○医療の質・倫理検討委員会 (年22回) <p>移植医療、終末期医療及び治療拒否等における臨床倫理的問題に関する事、医療安全の確保に資する診療内容のモニタリングに関する事、インフォームド・コンセントの適正な実施についてのモニタリングに関する事並びに職員の医療安全の認識についてのモニタリングに関する事を所掌する。</p> </li> <li>○医療安全会議 (年80回) <p>医療安全に係る検討及び死亡事例・重症合併症事例の検討を行う。</p> </li> <li>○リスクマネージャー会議 (年12回) <p>インシデントレポートの積極的な収集並びに医療安全管理委員会及び医療安全管理部において決定した事故防止策・対応策等の必要な情報を医療現場に周知徹底する。また、各医療現場において、医療事故の原因及び防止方法並びに医療体制の改善方法について、独自に検討及び提言し、独自に事故防止のための研修会及び勉強会を開き、医療事故防止のための啓発活動を行う。</p> </li> </ul> </li> </ul>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年3回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の内容(すべて)： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院長を講師として病院の基本理念や基本方針について、医療サービス担当副病院長を講師として職員の行動規範について、医療安全担当副病院長を講師として医療安全管理についての研修会を実施した。</li> <li>・ 外部講師による演題「医療安全における「倫理的問題」に対する対応」を実施した。</li> <li>・ 外部講師による演題「コンプライアンスに関する研修」を実施した。</li> </ul> </li> </ul>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況	

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  有 ・ 無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容 :

ヒヤリハットニュースの発行 (月 1 回及び必要に応じて随時)、緊急職員集会の開催、リスクマネージャー会議の開催により、インシデントレポートから積極的に収集した情報並びに医療安全管理委員会及び医療安全会議において決定した事故防止策・対応策等の必要な情報を医療現場に周知徹底する。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 院内感染対策に関する基本的な考え方</li> <li>・ 委員会等の組織に関する基本的事項</li> <li>・ 職員研修に関する基本方針</li> <li>・ 発生状況の報告に関する基本方針</li> <li>・ 感染発生対応に関する基本方針</li> <li>・ 指針の閲覧に関する基本方針</li> <li>・ その他の必要な基本方針</li> </ul> </li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微生物（耐性菌、CD、感染症法上届け出疾患）の検出状況報告</li> <li>・ 職員流行性ウイルス疾患等の発生状況報告</li> <li>・ 病棟ラウンド指摘事項報告</li> <li>・ 手指衛生状況報告</li> <li>・ 血液培養2セット率報告</li> <li>・ AST活動状況報告</li> <li>・ 届け出抗菌薬使用状況報告</li> <li>・ 洗浄・消毒・滅菌に関する内容</li> <li>・ 感染症関連の従業員保健に関する内容</li> <li>・ 指針・マニュアルの改訂に関する内容</li> <li>・ 地域連携、国公立大学病院感染対策協議会の情報共有</li> <li>・ 感染症等の最新情報の共有</li> <li>・ 病院従業者等へのワクチン接種に関する内容</li> </ul> </li> </ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年3回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の内容（すべて）： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染制御部部長を講師として、感染管理について研修会を実施した。</li> <li>・ 学内講師による「抗菌薬適正使用」、「手指衛生」についての研修会を実施した。</li> <li>・ 外部講師による演題「新型コロナウイルス感染症 現状と今後」の研修会を実施した。</li> </ul> </li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院における発生状況の報告等の整備</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>（有・無）</li> <li>院内にて感染症検査陽性の場合、中央検査部より感染制御部に電話連絡が入ることとなり、感染制御部が直ちに感染対策について部署に出向き、看護師長・医師とともに感染対策を実施している。入院時の持ち込み感染症については、病棟師長より感染制御部へ電話連絡が入ることとなっている。</li> <li>従業者の感染症罹患については、感染制御部のホームページに専用の報告フォームがあり、フォームに入力することで感染制御部に報告されるシステムが確立されている。</li> </ul> </li> </ul>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	○有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年4回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全職員対象：医薬品安全管理担当者を講師とし、医薬品安全使用の研修会を実施した</li> <li>・ 医療安全管理部薬剤師を講師として新入職員対象研修（医療安全）を実施した</li> <li>・ 薬剤部職員を講師とし、全職員を対象に、医薬品の安全使用についての研修会を実施した</li> <li>・ 薬剤部職員を講師とし、研修医を対象に、麻薬の取扱いに関する研修会を実施した</li> </ul> </li> </ul>	
<p>③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手順書の作成 (○有・無)</li> <li>・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医薬品の採用</li> <li>2. 医薬品の購入</li> <li>3. 医薬品の管理</li> <li>4. 医薬品の請求と調剤・交付</li> <li>5. 未承認薬・適応外使用薬の適正使用手順</li> <li>6. 与薬・施用と薬剤管理指導</li> <li>7. 医薬品の安全使用にかかる情報の取扱い</li> <li>8. 重大な有害事象の予防・対応</li> <li>9. 医薬品等の臨床試験（治験）および製造販売後調査に係る取扱い</li> <li>10. 研修医等による医薬品の取扱いの制限 <ol style="list-style-type: none"> <li>11. 各部門における手順</li> <li>12. 地域連携</li> <li>13. 医薬品安全使用のための業務手順書について</li> </ol> </li> </ol> </li> </ul>	
<p>④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (○有・無)</li> <li>・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Vision Blue（トリパンプルー；眼科手術用色素製剤）</li> <li>・ ILM Blue（ブリリアントブルーG；眼科手術用色素製剤）</li> <li>・ グルタルアルデヒド溶液（人工心膜の固定）</li> <li>・ リファンピシン溶液（人工血管の感染予防）</li> <li>・ エチレンジアミン四酢酸溶液（眼帯状角膜変性に対しキレートによるCa除去）</li> </ul> </li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子カルテ端末から電子医薬品集、最新の添付文書改訂情報、包装変更や供給状況など製薬企業からの情報を全職員が閲覧可能としている。</li> <li>・ 医薬品の安全使用に関する院内報（DI-Weekly、薬剤部ニュース、くすりの適正使用情報）を発行・配布のほか、職員用エレベーターホールへの掲示、病院ポータルサイトへ随時掲載している。</li> </ul> </li> </ul>	



- ・病棟担当薬剤師と医薬品情報室、医療安全管理部、医薬品安全管理者、リスクマネージャーで週一回ミーティングを実施し、薬剤情報を病棟へ伝達している。
- ・薬剤師が行った疑義照会のうち、重大（レベル0c相当）事例を、医療安全管理委員会、リスクマネージャー会議、科長会議へ報告し、注意喚起および改善策の検討を行っている。
- ・薬剤部で把握した適応外使用事例を、未承認新規医薬品・医療機器評価委員会へ報告し、委員会で内容および必要な対応を検討している。
- ・厚生労働省 最適使用推進ガイドライン該当医薬品は届出制とし、担当医師が記入した届出書を薬剤部医薬品情報室で精査し、投与の妥当性を確認している。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年61回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器安全管理責任者を講師として、全職員を対象に、医療機器に関する安全使用について研修会を実施した。</li> <li>・ 新規購入機器においては、使用する職員名簿を作成し、メーカー主催の研修会を実施した。また、研修会では、使用方法だけでなく不具合発生時の対応など安全使用についても講義を行った。</li> <li>・ 研修医や新人看護師、病棟移動看護師に対し、臨床工学技士を講師として医療機器の操作及び安全使用について研修会を行った。</li> <li>・ 特に安全使用に際して、技術の習得が必要と考えられる医療機器については、医師および看護師を対象に実地研修（使用方法や有用性・安全性に関する事項、不具合が発生した場合の対応含む）を行った。</li> </ul> </li> </ul>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器に係る計画の策定 (有・無)</li> <li>・ 機器ごとの保守点検の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床工学技士による定期点検とメーカー委託による定期点検を実施</li> </ul> </li> </ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</li> <li>・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 末梢動脈瘤ステントを用いた門脈・肝静脈狭窄に対する血管治療</li> <li>・ 橋本脳症患者の精神症状、認知機能低下に対する併用療法</li> </ul> </li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未承認新規医療機器等を用いた医療の提供に適否等にかかる担当部門（医療安全管理部・サーベイランスチーム）へ報告し、倫理的審査を受け承認されれば、承認範囲内で使用する。</li> <li>・ 医療機器に関わる添付文書等の収集、PMDAメディナビへの登録による情報収集や使用している医療機器については、メーカー等より情報を収集している。その他、医療安全管理部や他大学との連携により不具合情報を共有している。</li> <li>・ PMDAから随時配信される情報やメーカー等から得た情報は、医療安全管理部を通して関係部署に周知し、必要があれば、リスクマネージャー会議にて報告するほか、電子カルテ端末からマニュアル等の閲覧システムにより情報を提供している。また、看護師と連携した医療機器中央管理運営委員会（年4回）に情報を提供している。</li> </ul> </li> </ul>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 責任者の資格 (医師・歯科医師)</li> <li>・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</li> </ul> <p>医療安全管理責任者が、医療安全管理部長及び医療安全管理委員会委員長を担っており、これらを統括している。また、医療安全管理委員会には、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者が構成員となっており、医療安全管理責任者が各責任者を統括している。</p>	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (5名) ・ 無
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況</li> </ul> <p>医薬品に係る添付文書等やメーカー、インターネット、文献等から情報を収集し、整理した上で、薬剤部発行の院内医薬品情報誌やオンライン医薬品集、薬剤部ホームページへの掲載、必要に応じて院内メールや文書等による通知、病棟担当薬剤師によるカンファレンス等での説明、その他掲示等により周知を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況</li> </ul> <p>調剤や病棟薬剤業務における疑義照会時に未承認薬や適応外薬のスクリーニングを行い、把握した事例について未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で報告し、適宜、同委員会への審議申請を回している。当該委員会に付議された申請のうち、医薬品に係る審議事項の事前調査と委員会での説明と審議を行っている。委員会で承認された適応外使用について、データベースを作成し薬剤部員で情報共有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当者の指名の有無 (有・無)</li> <li>・ 担当者の所属・職種：</li> </ul> <p>(所属：薬剤部医薬品情報室， 職種：薬剤師) (所属： ， 職種 )</p> <p>(所属： ， 職種 ) (所属： ， 職種 )</p> <p>(所属： ， 職種 ) (所属： ， 職種 )</p> <p>(所属： ， 職種 ) (所属： ， 職種 )</p>	
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 (有・無)</li> <li>・ 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容</li> </ul> <p>診療情報管理士が抽出したカルテを、各診療科の医師リスクマネージャーが評価を行い、その内容を医療安全管理部が確認する。</p>	

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	有・無
<p>・診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：</p> <p>診療録等の管理に関する責任者（副病院長 医療安全担当）を配置し、医師、看護師、診療情報管理士において診療記録の質的監査チェックシートを基に実施する。</p> <p>監査項目は、日々の診療記録の記載がされており且つ、診療計画の立案、適切なプロセスでインフォームド・コンセントが実施され同意書が得られているか、カンファレンスの開催内容が適切に記載されているか等をチェックする。</p> <p>監査報告、指導については医療情報・診療記録管理委員会で今後の記載に当たっての注意事項、改善方法等について指導を行っている。また、診療科長、主治医、担当医、看護師にも質的監査チェックシートを送付し、報告している。</p>	
⑥ 医療安全管理部門の設置状況	有・無
<p>・所属職員：専従（6）名、専任（1）名、兼任（3）名</p> <p>うち医師：専従（1）名、専任（1）名、兼任（1）名</p> <p>うち薬剤師：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（1）名</p> <p>うち看護師：専従（3）名、専任（ ）名、兼任（ ）名</p> <p>（注）報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること</p> <p>・活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療の質・倫理検討委員会及び医療安全管理委員会に係る事務に関すること。</li> <li>(2) 医療事故その他の医療安全管理部において取り扱うことが必要なものとして病院長が認める事象が発生した場合における診療録その他の診療に関する記録の確認、患者又はその家族への説明、原因の究明の実施その他の対応の状況の確認及び当該確認の結果に基づく職員への指導に関すること。</li> <li>(3) インシデントレポートの収集・調査・防止対策及び防止対策の周知徹底に関すること。</li> <li>(4) 医療事故防止・安全管理に係わる病院内の巡視・点検・評価に関すること。</li> <li>(5) 医療事故防止・安全管理に係わる業務改善の提言・指導に関すること。</li> <li>(6) 医療安全に係わる教育・研修・啓発に関すること。</li> <li>(7) 医療事故防止対策マニュアルに関すること。</li> <li>(8) 医療安全会議及びリスクマネージャー会議に関すること。</li> <li>(9) 内部通報窓口（医療安全ポスト）に関すること。</li> <li>(10) 医療安全の確保に資する診療内容のモニタリングに関すること。</li> <li>(11) 職員の医療安全の認識についてのモニタリングに関すること。</li> </ol> <p>※(10)(11)について、インシデントレポートの内容確認、病院内の巡視、入院診療録の質・量の監査等により実施している。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(12) インフォームド・コンセントの適正な実施についてのモニタリングに関すること。</li> <li>(13) 高難度新規医療技術を用いた医療の提供の適否等の決定に係る業務及び規程の遵守状況の確認等に関すること。</li> <li>(14) 未承認新規医薬品を用いた医療の提供の適否等の決定に係る業務及び規程の遵守状況の確認等に関すること。</li> <li>(15) 未承認新規医療機器を用いた医療の提供の適否等の決定に係る業務及び規程の遵守状況の確認等に関すること。</li> </ol>	

- (16) 死亡事例及び重症合併症事例に関すること。
- (17) その他医療の安全管理に関すること。

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。

※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（7件）、及び許可件数（7件）
- ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（有・無）
- ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（有・無）
- ・ 活動の主な内容：
  - (1) 診療科からの申出内容を確認し、高難度新規医療技術評価委員会に対して意見を求める。
  - (2) 高難度新規医療技術評価委員会からの意見を踏まえ、当該医療技術の提供の適否等について決定し、その結果を病院長に報告を行った上、診療科の長に通知する。
  - (3) 当該医療技術について定期的及び必要な場合に、手術記録、診療録等の記載内容、診療科からの報告により規程の遵守状況を確認する。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（有・無）
- ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（有・無）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（170件）、及び許可件数（162件）
- ・ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（有・無）
- ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（有・無）
- ・ 活動の主な内容：
  - (1) 診療科からの申出内容を確認し、未承認新規医薬品・医療機器評価委員会に対して意見を求める。
  - (2) 未承認新規医薬品・医療機器評価委員会からの意見を踏まえ、当該未承認新規医薬品等の使用の適否等について決定し、その結果を病院長に報告を行った上、診療科の長に通知する。
  - (3) 当該未承認新規医薬品等について定期的及び必要な場合に、手術記録、診療録等の記載内容、診療科からの報告により規程の遵守状況を確認する。

- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無 (  有 ・ 無 )
- ・ 未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (  有 ・ 無 )

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・ 入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 373 件
- ・ 上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の実事及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 207 件
- ・ 上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容
  - ・ 医療安全管理部への報告の実施状況を確認させ、確認結果を病院長へ報告させること。
  - ・ 医療安全管理部への報告の実施状況が不十分な場合には、適切な報告のための職員等への研修及び指導を行わせること。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・ 他の特定機能病院等への立入り (  有 (病院名：和歌山県立医科大学) ・ 無 )
  - ・ 他の特定機能病院等からの立入り受入れ (  有 (病院名：奈良県立医科大学医学部附属病院) ・ 無 )
- ※上記ともに書面調査をもって実施
- 書面審査にて問題なく実施し、終了した

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

- ・ 体制の確保状況
 

患者からの相談に応じる部門として、総合サポートセンターを設置している。内容が医療安全に係る疑いがある場合は、情報を医療安全管理部に提供する。

⑫ 職員研修の実施状況

- ・ 研修の実施状況
 

合同研修会（感染制御部、医療情報管理部、臨床工学部、薬剤部がそれぞれ講師を担当）、保険診療に関する研修会、褥瘡に係る研修会、診療用放射線の安全利用の研修会を実施した。

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者が、日本医療機能評価機構が主催する「2021年度特定機能病院管理者研修」を受講した。

(注) 前年度の実績を記載すること

⑭ 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・第三者による評価の受審状況

令和2年2月3日～5日に日本医療機能評価機構による病院機能評価「一般病院3」の訪問審査を受審し、9月29日に認定証を受領した。

令和4年3月から書面による確認審査を受け、認定留保の結果となった。

・評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

本院HPにて専用ページを設けて公表している。

・評価を踏まえ講じた措置

再審査の受審に向け対応中である。

(注) 記載時点の状況を記載すること

## 規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

### 管理者に必要な資質及び能力に関する基準

#### ・ 基準の主な内容

1. 医療法（昭和23年法律第205号）第10条の規定に則った者であること。
2. 医療の安全の確保のために必要な資質・能力として、医療安全管理業務の経験、患者安全を第一に考える姿勢及び指導力を有すること。
3. 当院を管理運営する上で必要な資質・能力として、当院の基本理念・基本方針（下記参照）を理解し、その実現に向けた強い意志と統率力（リーダーシップ）、改革精神、コンプライアンス意識、当院又は当院以外の病院での組織管理経験を有し、医学部附属病院の安定的な経営基盤の確立と効率的な組織編成を実現できる総合的能力を有する者であること。
4. 医学部附属病院の現状を正確に分析するとともに、中長期的な目標に向かって将来ビジョンを具体的かつ明確に示し、医学部附属病院の課題について、学長と連携して取り組むことができる者であること。
5. 三重県の拠点病院として地域医療に貢献するために必要な資質・能力として、三重県や三重県医師会、関係病院、その他関係機関と連携協力していく指導力及び調整力を有すること。

#### 【三重大学医学部附属病院の基本理念・基本方針】

##### 基本理念

本院は、信頼と安心が得られる地域医療の拠点として、未来を拓く診療・研究を推進し、人間性豊かな優れた医療人を育成します。

##### 基本方針

- ✓ 地域の拠点病院として、安全で質の高い先進的な医療を提供します。
- ✓ 臨床研修機関として、次代の担い手となる人間性豊かな人材を育成します。
- ✓ 新しい医療を目指す臨床研究を推進し、社会に貢献します。
- ✓ 医療・医育機関との連携・支援を推進し、地域医療の発展に尽くします。
- ✓ 疾病の予防を目指した教育・研究を推進します。
- ✓ 上記の基本方針を推進するために、健全で成長性のある病院経営を行います。

- ・ 基準に係る内部規程の公表の有無（  有  無 ）

#### ・ 公表の方法

大学ホームページに掲載しているほか、公募の案内文書を郵送する際に同封している。



規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無				(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 公表の方法 本学ホームページに掲載</li> </ul>				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 ( を付す )	選定理由	特別の関係
西岡 慶子	国立大学法人 三重大学		規程第3条第1項第1号に基づき学 長が指名する理事 地域共創担当の理事として、大学 の将来構想について豊富な知見 を有しているため	(有)・無
須藤 啓広	同上		規程第3条第1項第2号に基づき 役職指定	(有)・無
伊佐地 秀司	同上		規程第3条第1項第3号に基づき 役職指定	(有)・無
今中 恭子	同上		規程第3条第1項第4号に基づき医 学系研究科から推薦された大学 教員 基礎医学系大学教員として、医学 ・医療に関する教育・研究につ いて豊富な経験を有しているため	(有)・無
兼児 敏浩	同上		規程第3条第1項第5号に基づき医 学部附属病院から推薦された職 員 医療安全担当の副病院長として、 病院管理の上で特に重要な医療 安全について豊富な知見を有し ているため	(有)・無
江藤 由美	同上		規程第3条第1項第6号に基づき 役職指定	(有)・無
木下 孝洋	同上		規程第3条第1項第7号に基づき 役職指定	(有)・無
井澤 克弘	同上		規程第3条第1項第8号に基づき 役職指定	(有)・無
小寺 泰弘	国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学		規程第3条第1項第9号に基づき学 長が委嘱する学外有識者 特定機能病院の病院長として、医 学・医療や病院の管理について豊 富な知見を有しているため	有 (無)
辻 保彦	辻製油株式会社	○	規程第3条第1項第9号に基づき学 長が委嘱する学外有識者	有 (無)

			地元企業の経営者として、法人経営や地域の経済・社会について豊富な知見を有しているため	
--	--	--	--	--

規則第9条の2 3 第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無		(有)・無	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・合議体の主要な審議内容               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 人事に関する事項</li> <li>(2) 診療に関する事項</li> <li>(3) 予算の配分方針に関する事項</li> <li>(4) 組織の設置廃止の方針に関する事項</li> <li>(5) 病院諸規程の制定改廃に関する事項</li> <li>(6) その他病院長が必要と認める事項</li> </ol> </li> <li>・審議の概要の従業者への周知状況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第4水曜に開催する科長会議での周知。</li> <li>・院内メールや紙資料配付による周知。</li> <li>・特に周知徹底が必要な事項については、別途緊急集会を開催。</li> </ul> </li> <li>・合議体に係る内部規程の公表の有無 ( 有 (無) )</li> <li>・公表の方法</li> <li>・外部有識者からの意見聴取の有無 ( 有 (無) )</li> </ul>			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 ( を付す )	職種	役職
池田 智明	○	医師	病院長
佐久間 肇		医師	副病院長 ( 診療担当 ) 放射線医学 教授
平山 雅浩		医師	副病院長 ( 経営担当 ) 小児科学 教授
水野 修吾		医師	副病院長 ( 教育・地域連携担当 ) 肝胆膵・移植外科学 教授
鈴木 秀謙		医師	副病院長 ( 研究・倫理担当 ) 脳神経外科学 教授
兼兒 敏浩		医師	副病院長 ( 医療安全担当 ) 安全管理部 教授
土肥 薫		医師	副病院長 ( 総務・働き方改革担当 ) 循環器・腎臓内科学 教授
渡邊 昌俊		医師	副病院長 ( 医学部連携担当 ) 病理部長
岡田 元宏		医師	精神神経科学 教授
近藤 峰生		医師	眼科学 教授
高尾 仁二		医師	胸部心臓血管外科学 教授

山本 憲彦		医師	総合診療科 教授
小川 朋子		医師	乳腺外科学 教授
竹内 万彦		医師	耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授
須藤 啓広		医師	運動器外科学・腫瘍集学治療学 教授
今井 寛		医師	救急災害医学 教授
新井 直也		歯科医師	口腔・顎顔面外科学 教授
成島 三長		医師	形成外科 教授
中島 亜矢子		医師	リウマチ膠原病内科学 教授
山中 恵一		医師	皮膚科学 教授
井上 貴博		医師	腎泌尿器外科学 教授
百崎 良		医師	リハビリテーション医学 教授
俵 功		医師	血液・腫瘍内科学 教授
小林 哲		医師	呼吸器内科学、代謝内分泌内科学 教授
中川 勇人		医師	消化器内科学 教授
奥川 喜永		医師	ゲノム医療部 教授
問山 裕二		医師	消化管・小児外科学 教授
笠島 茂		医師	疫学センター長
賀来 隆治		医師	麻酔科学分野 教授
新堂 晃大		医師	神経病態内科学 教授
田辺 正樹		医師	中央検査部 教授
田丸 智巳		医師	臨床研究開発センター 教授
岡本 隆二		医師	臨床研修・キャリア支援部 教授
岩本 卓也		薬剤師	薬剤部 教授
江藤 由美		看護師	副病院長（医療サービス担当） 看護部長
伊藤 敦士		事務職員	医学・病院管理部長
林 智世		看護師	病院長特命補佐（看護学科連携担当）

## 規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

### 管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（有  無 ）（今後公表予定）
- ・ 公表の方法  
本学ホームページに掲載。
- ・ 規程の主な内容  
「病院長は、附属病院の管理、運営をつかさどり所属職員を統括する。」旨を規定し、また、副病院長や病院長補佐等の病院長を補佐する役職の設置についても規定している。
- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割
  - < 副病院長 >  
附属病院の管理運営を円滑に進めるため、病院長の職務を補佐する。  
（担当：診療、経営、教育・地域連携、研究・倫理、医療サービス、医療安全、総務・働き方改革、医学部連携）
  - < 病院長顧問 >  
病院長の要請に基づき附属病院の事業に関し助言及び指導を行う。
  - < 病院長特命補佐 >  
附属病院の運営を円滑に進めるため、特別の命を受け、病院長の職務を補佐する。  
（担当：メディカルスタッフ、看護学科連携、特務、災害対策推進、医療・働き方改革）
- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況  
病院長以下執行部のほかに各診療科に科長、副科長を置き、科長のもとに統括医長、外来医長、病棟医長、教育医長及び研究医長を置き、それぞれに責任を持たせ担当業務を遂行させている。  
日本医療機能評価機構が主催する「2021年度特定機能病院管理者研修」を管理者（病院長）、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者が受講している。

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況					(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監査委員会の開催状況：年2回</li> <li>・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>医学部附属病院における医療に係る安全管理の状況を監査し、学長または病院長に対して提言を行う。</li> </ul> </li> <li>・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 委員名簿の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 委員の選定理由の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無 ( (有)・無 )</li> <li>・ 公表の方法：本学ホームページに掲載。</li> </ul>					
監査委員会の委員名簿及び選定理由(注)					
氏名	所属	委員長 (を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
奥野 正義	中部電力パワーグリッド株式会社 調査役		医療を受ける者その他の医療従事者以外の者	有・(無)	2
片山 眞洋	片山法律事務所 弁護士		医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者	有・(無)	1
小池 敦	三重県立看護大学 看護学部 教授		医療を受ける者その他の医療従事者以外の者	有・(無)	2
鈴木 明	浜松医科大学医学部 附属病院 医療安全管理室 特任講師		医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者	有・(無)	1

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
3. その他

規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

三重大学においては、主として監事並びに内部監査部門（監査チーム）が管理者の業務執行状況を確認している。

「国立大学法人三重大学監事監査規程」第9条では監事の確認対象として、「学長、理事及び職員の職務執行が法令等に違反しないための法令等遵守体制」と明記している。また、同規程第17条では、「監事は、重要な意思決定の過程及び業務の執行状況を把握するため、役員会のほか、経営協議会、教育研究評議会、その他の重要な会議又は委員会に出席することができ、必要あると認めたときは、意見を述べることができる」となっている。これに基づき、監事は、下記（ ）の大学本部の重要会議に出席し、管理者からの病院事業報告の状況を確認しており、監査チームも原則同席している。

（ 役員会、経営協議会、教育研究評議会、全学マネジメント委員会、教育会議、危機管理委員会 ）

また、主として下表の病院関連各種重要会議に出席して法令等の遵守状況、管理者の開設者への事業報告状況、病院の経営状況を確認している。

令和 3 年10月～令和 4 年 9 月の病院関連各種会議への出席状況

会議名	主たる議題	出席回数 (監事)	出席者
病院マネジメント会議	業績、医療安全、COI、当局指摘対応、労務管理ほか	26 回	監事、監査チーム
医療安全管理委員会	医療事故報告、継続フォロー案件報告ほか	12 回	監事
メディカルマネジメント委員会	診療体制、診療稼働及び経営改善ほか	12 回	監事、監査チーム
新型コロナウイルス感染対策本部会議	新型コロナウイルスに関する対応状況ほか	11 回	監事
病院監査委員会	外部委員会：医療安全体制に関するアドバイス (規則第 15 条の 4 第 1 項第 2 号)	2 回	監事、監査チーム
病院監督管理委員会	外部委員会：予算執行及び管理運営の状況等 (規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号ロ)	1 回	監事、監査チーム

これら活動の状況は、月締めで監事が作成し、監査チームから開設者及び管理者に監事病院関連活動報告書として提出される。

法令遵守に関する体制としては、「国立大学法人三重大学におけるコンプライアンスの推進に関する規程」によりコンプライアンス体制を整備しており、学長が附属病院を含む全学のコンプライアンスに関する管理責任者として最終責任を負い、本学のコンプライアンスの推進を図り、公正・公平かつ誠実な業務の遂行を確保するため、コンプライアンス委員会を設置している。コンプライアンス教育の啓発活動として令和 3 年度においては学内において部局別に顧問弁護士によるコンプライアンス研修会が実施され、附属病院においては保険診療に関するコンプライアンス研修会が実施されたことを確認した。

また、内部監査部門や病院担当者に人事異動があった際にも、開設者による監督体制の必要性について再周知し、体制が形骸化しないよう努めている。

- ・ 専門部署の設置の有無 (  有 ・  無 )
- ・ 内部規程の整備の有無 (  有 ・  無 )
- ・ 内部規程の公表の有無 (  有 ・  無 )

・公表の方法  
(三重大学規則集HP) <https://www.mie-u.ac.jp/koukai/kisoku/aggregate/catalog/index.htm>



規則第15条の4第1項第3号口に掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況            大学の理事会（本学においては役員会）とは別の会議体として、平成30年7月に「三重大学医学部附属病院監督管理委員会」を設置し、第2回を令和2年9月、第3回を令和4年3月23日に開催した。            委員は5名でうち3名が外部委員（本学と利害関係のない者）となっており、点検・監督の結果は報告書にまとめ、役員会にて報告している。</li> <li>・ 会議体の実施状況（ 年1回 ）</li> <li>・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ <input checked="" type="radio"/>有・無 ）（ 年1回 ）</li> <li>・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ <input checked="" type="radio"/>有・無 ）</li> <li>・ 公表の方法            本学ホームページに掲載</li> </ul>			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：三重大学医学部附属病院監督管理委員会			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 ( を付す )	利害関係
尾西 康充	国立大学法人三重大学		<input checked="" type="radio"/> 有・無
木下 孝洋	国立大学法人三重大学		<input checked="" type="radio"/> 有・無
高木 純一	鈴鹿医療科学大学	○	有 <input checked="" type="radio"/> 無
小寺 泰弘	国立大学法人名古屋大学		有 <input checked="" type="radio"/> 無
辻 保彦	辻製油株式会社		有 <input checked="" type="radio"/> 無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第 15 条の 4 第 1 項第 4 号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )</li><li>・ 通報件数 ( 年 10 件 )</li><li>・ 窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )</li><li>・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )</li><li>・ 周知の方法 医療安全会議、リスクマネージャー会議、ヒヤリハットニュース等において、全職員に周知を図り、また、そのことが周知されたか否かについて、リスクマネージャーに再度確認を行っている。</li></ul>

(様式第7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	①有・無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 病院ホームページでの情報発信のほか、医学系研究科・附属病院概要など各種広報誌の発行や公開講座の実施など、広く情報発信を行っている。	

2 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	①有・無
・ 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要 がんセンター等で診療科間及び職種の枠を越えた連携によるチーム医療、集学的治療を推進している。また、本院において個々に展開されているチーム医療の機能を高め、チーム間の連携を強化することによって、診療のサポートをより効果的・効率的に行い、医療の質の向上に繋げることを目的としたチーム医療推進センターを設置しており、チーム医療の機能及び連携の強化を行っている。	